

第7回 世田谷区立中学校部活動地域移行に係る検討委員会

日時：令和5年6月29日（木）午後6時30分～

会場：区役所第一庁舎「教育委員会室」

次 第

1 開 会

2 会議録の確認

3 部活動地域移行に係るキャッチフレーズとその趣旨について 資料1

4 部活動地域移行に係る検討委員会報告書（中間まとめ）について 資料2

5 部活動地域移行トライアル事業のアンケート集計結果について 資料3

6 部活動地域移行に関するアンケート（全生徒/保護者/教員向け）について
資料4

7 その他

8 閉会

※次回以降開催予定

第8回 調整中

■配付資料

【資料1】 地域クラブ活動への移行に係るキャッチフレーズとその趣旨（案）

【資料2】 世田谷区立中学校部活動地域移行に係る検討委員会報告書（中間まとめ）
（案） 6月29日時点版

【資料3】 部活動地域移行トライアル事業に関するアンケート集計結果

【資料4】 部活動地域移行に関するアンケート（全生徒/保護者/教員向け）

■基礎資料（机上ファイル）

- ・参考資料1 運動部活動の地域移行の関する検討会議 提言（スポーツ庁）
- ・参考資料2 文化部活動の地域移行の関する検討会議 提言（文化庁）
- ・参考資料3 「未来のブカツ」ビジョン（経済産業省）
- ・参考資料4 世田谷区立中学校における部活動の方針
- ・参考資料5 部活動支援員の手引き
- ・参考資料6 学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン
- ・参考資料7 「学校部活動及び地域クラブ活動に関する総合的なガイドライン」及び学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画

地域クラブ活動への移行に係るキャッチフレーズとその趣旨（案）

【キャッチフレーズ（案）一覧】

<生徒や保護者の視点から>

- 「つながる新たな仲間の輪、広がるスポーツと文化の世界」
- 「(生徒の) 可能性を広げる地域クラブ活動」
- 「見つけた！新たな居場所、よりよい環境」
- 「なりたい自分に一步前進！自分で選べる地域クラブ活動」
- 「学校の外にもう一つ居心地のいい場所見つけ！」
- 「心理的安全性のある地域活動クラブでともに成長を喜びあう」
- 「子供の発達に見合った切れ目ない一貫指導を志す！」
- 「地域クラブ活動：季節に限らず3多（多世代・多種目・多志向）（サンタ）を実現」
- 「学校の代表！地域の代表！セタガヤ・プライド！」

<組織自体の視点から>

- 「学校と地域で生徒をともに育てる」
- 「放課後や休日の生徒と一緒に育てるもう一つの場所：オルタナティブな道」
- 「地域の人とともに成長する地域クラブ活動」

<実際の地域指導者の視点から>（募集広告のよう）

- 「その働きが世田谷の未来を作る」
- 「地域の生徒と長期に関わって共に成長する地域クラブ活動」

<その他>

- 「見つけた新しい仲間・指導者」
- 「誰一人として取り残さない」
- 「新たなスポーツ・文化の出会いの場」

<備考>

キャッチフレーズを考えながら思うこと

- ・複数のフレーズを採用していく必要がある。ワンフレーズだけだと思いが盛り込めないと考えます。

【趣旨】

これまでの世田谷区の中学校部活動は、生徒の人間教育の面から大いなる成果を獲得してきた。生徒にとっては、スポーツや文化に関わる知識や技能の習得に留まらず、学年を超えた人間関係や社会を学ぶ場として、また、心身の健康を維持していく場として、さらには中学時代を鮮やかに彩る場として、部活動は重要な役割を果たしてきた。また、教職員にとっては、授業時間内に見せる生徒の顔と部活動中に見せる顔の両面を知ることができ、生徒の全体的な理解の場としても機能してきた。保護者にとっても、中学生の溢れるエネルギーを健全な形で昇華しうる場として機能しており、また、指導料を徴収しない活動として家計にもやさしい活動でもある。さらには、放課後の生徒を安全に預かる場としても機能してきた。このように、これまでの部活動は、生徒の人格面、健康面、社会面、また、教職員にとっての生徒理解、あるいは社会的なセーフティネットとしての役割を果たしてきた。

しかし、生徒や保護者のニーズの多様化や教職員への過剰労働が明らかになるにつれ、これまでの部活動を維持・継続していくとは難しい状況に陥っている。また一方で、総合型地域スポーツクラブや各種スポーツチームの増加等、学校外に多様な運動・スポーツ環境が整備されてきた現状もある。こうした状況を踏まえ、中学校部活動を学校内に留めるのではなく、社会全体で受け皿を作り、多様なニーズに合わせたより良質な活動の在り方を考えることは急務である。

こうした状況を受けて、文部科学省（スポーツ庁並びに文化庁）は、部活動の地域移行に向けた指針（文献1）を示しており、世田谷区においても、この方針を受けて部活動の地域移行に向けた検討を進めている。

世田谷区は、中学校が29校、生徒数も総計1万人以上がいる大規模自治体である。こうした、世田谷区の特長や多様な資源を踏まえて、地域移行への制度設計を検討していく必要がある。

本検討部会では、これまで学校が担ってきた教育並びに社会インフラとしての部活動の機能を地域全体で担っていくことを重視し、同時に生徒を中心（スチューデント・センタード）に据えた組織を目指していく必要があると考える。その際、地域への円滑な移行に向けては、多くの人々が新たな価値に共感をし、様々なステークホルダーから理解と協力を得ることが不可欠である。加えて、世田谷区の多様な資源を活かし、地域移行を推進していくためにも、世田谷区が目指すべきビジョンへの共感や合意を形成していくことが肝要である。そのために、短期的に対応していくことと、長期的に時間をかけて対応していくことを弁別していく必要がある。

なお、本検討部会ではこれまで継続的に部活動の地域移行の在り方について検討をしてきたが、その結果、世田谷区における地域移行にあたって、目指すべ

きいくつかの方向性（新たな価値）が見えてきている。今回、世田谷区の部活動地域移行のキャッチフレーズを作成するにあたり、こうした点を示すと以下のようになる。

<方向性（新たな価値）>

「世田谷の部活動が地域に移行することは・・・」

- 1 自己選択、自己決定、自ら選べる選択肢が今まで以上に広がる
- 2 よりよい指導環境、専門的な指導を継続的に受けられる
- 3 多世代の交流、世代を超えた地域の人々との交流の機会がある
- 4 多種目・多志向、スポーツ・文化の多様な経験と担い手の育成につながる
- 5 学校における人間関係と地域での人間関係並びに誇りのいずれもが持てる
- 6 自宅や学校とは違う地域の中に居場所がある。サードプレイスとなる。

上記のキーワード並びにフレーズを具体的にしていくと、以下のような意見となる。

「世田谷区だからこそ」

・大規模自治体ならではの多様な資源があり、生徒に選ぶ機会が保障されている。

また、自ら選ぶことにより、生徒自身が主体性を発揮できる場となる。

・指導者の中には特定種目の専門的な知識・技能を有しており、発達段階を踏まえた一貫した継続的指導体制とその環境が整えられる。

・地域での活動は、世代の異なる人との交流や、多様な志向を持つ人との出会いを通じて、スポーツや文化の新たな出会いとなる。『同一世代の生徒のみ。競争志向の集団の良さ』もあるが、地域では多世代と交流すること、多種目や多志向に触れることで、さらに経験を広げていくことになる。また、こうした経験をした若者がスポーツや文化の次の担い手となる。

・これまでは学校の名前で試合や発表会に出る機会が多く、学校を誇りに思ってきたが、今後、地域の名前で試合や発表会に出ることにより、地元の誇りとしてのローカルプライドを感じることができる。

・中学校の部活動は「小学生のための学童」と同じような機能も果たしており、安心できる貴重な居場所でもある。地域移行によって、生徒の居場所がなくならないようにしたいし、むしろ、地域の中の新たな居場所となる可能性がある。

上記の点を踏まえて、本部会では、キャッチフレーズを「」「」「」の〇つと定めることとする。以下では、各キャッチフレーズについて解説をしていく。

【第1のキャッチフレーズ】(例)

「つながる新たな仲間の輪、広がるスポーツと文化の世界」

地域クラブ活動に生徒が新たに参加することが、生徒にとって単なる苦痛となるのではなく、むしろ生徒にとっては、新しい友達ができ、指導者と関係を深めていくことで、スポーツや文化の体験をさらにワンランク・バージョンアップしていく意図を込めている。

.....

【文献】

1 学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン（令和4年12月）

**世田谷区立中学校部活動地域移行に係る
検討委員会報告書（中間まとめ）
（素案）**

令和5年7月

世田谷区立中学校部活動地域移行に係る検討委員会

目 次

はじめに

第1章 区立中学校部活動における現状

1-1 部活動の現状

第2章 世田谷区における中学校部活動地域移行の検討

2-1 検討委員会の立ち上げ

第3章 区立中学校部活動地域移行に係る課題と検討

3-1 地域移行のためのトライアル事業の実施

3-2 部活動地域移行の課題

第4章 今後に向けた検討と取組み

4-1 トライアル事業の検証

4-2 世田谷区の中学校部活動の今後の方向性について

4-3 地域クラブ活動への移行に係るキャッチフレーズとその趣旨

4-4 今後の継続的な検討

資料編

1 世田谷区立中学校部活動地域移行に係る検討委員会設置要綱

2 関連法規（抜粋）

3 世田谷区立中学校部活動地域移行に係る検討委員会委員名簿及び開催実績

4 検討部会の意見回答集計結果

5 アンケート集計結果

6

はじめに

(近藤先生に寄稿依頼)

第1章 区立中学校部活動における現状

世田谷区では、世田谷区立学校管理運営規則（昭和53年世教委規則第7号）第27条において「中学校は、その管理下において、部活動を行う。」としており、29の区立中学校においては、24種類の運動系部活動、45種類の文化系部活動が行われており、令和5年度は合計388¹の部活動が設置されている。
<資料●参照>

1-1 部活動の現状

1-1-1 生徒の部活動への参加の状態

世田谷区立中学の全生徒のうち、男子で部活動に所属している割合は84%、所属していない割合は16%、女子で部活動に所属している割合は93%、所属していない割合は7%である。

また、部活動に所属している生徒のうち、運動系部活動に所属している生徒が68%、文化系部活動に所属している生徒が32%である。

男女別にみると、男子で、部活動に所属している生徒のうち、運動系部活動に所属している生徒が78%、文化系部活動に所属している生徒が22%、女子で部活動に所属している生徒のうち、運動系部活動に所属している生徒が57%、文化系部活動に所属している生徒が43%である。

1-1-2 世田谷区部活動の指導体制

中学校では、部活動を推進するために、部活動ごとに顧問教員を置き、部活動の指導を行っている。また、世田谷区では、部活動を支援するため「部活動支援員制度」を活用した取組みを行っている。

部活動支援員は、535人配置されており、その内訳は、監督²141名、部活動指導員³394名となっている。（令和5年3月現在）⁴

¹ 令和●年度▲▲調査

² 「監督」は、○○等の業務を行う。

³ 「部活動指導員」は、区の部活動支援員制度←要項?で規定するものであり、○○等の業務を行う。なお、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第78条の2で規定されている「部活動指導員」とは異なる。

⁴ 部活動支援員の報償費（1時間あたり）監督1,500円 部活動指導員1,300円

また、部活動支援員を配置している部活動は、全29校の249部の部活動となっている。＜資料1参照＞

部活動支援員は、大学生をはじめ、地域の指導者のほか、(一財)東京学校支援機構(TEPRO)のサポーターバンク、世田谷区スポーツ振興財団のスポ・レクネット等の指導人材登録システム等を活用し、学校からの要望を踏まえて教育委員会が配置を行っている。

第2章 世田谷区における中学校部活動地域移行の検討

2-1 検討委員会の立ち上げ

国は、少子化の影響による中学校部活動の持続可能性や、休日を含めた部活動の指導が、教員にとって大きな業務負担となっているなどの課題を踏まえ、スポーツ庁及び文化庁において検討会議を設置し検討を進め、令和4年6月に「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言」、令和4年8月に「文化部活動の地域移行に関する検討会議提言」がそれぞれ取りまとめられた。また、経済産業省では、地域×スポーツクラブ産業研究会が令和4年9月に「未来のブカツ」ビジョンを取りまとめている。

スポーツ庁及び文化庁では、前述の提言を踏まえ、令和4年12月に「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」(以下「総合的なガイドライン」という。)を取りまとめた。

総合的なガイドラインでは、改革の方向性としては以下が示されている。

- ①スポーツ・文化芸術団体との連携や保護者等との協力の下、学校と地域が協働・融合した形で環境整備を進めること。
- ②地域スポーツ・文化振興担当部署や学校担当部署、関係団体、学校等の関係者を集めた協議会などの体制を整備すること。
- ③指導者資格等による質の高い指導者の確保と、都道府県等による人材バンクの整備、意欲ある教師等の円滑な兼職兼業を行うこと。
- ④競技志向の活動だけでなく、複数の運動種目・文化芸術分野など、生徒の志向等に適したプログラムの確保すること。
- ⑤困窮家庭への支援すること。
- ⑥まずは休日における地域の環境の整備を着実に推進。平日の環境整備はできるところから取組み、休日の取組の進捗状況等を検証し、更なる改革を推進すること。
- ⑦令和5年度から令和7年度までの3年間で改革推進機関として地域連携・地域移行に取り組みつつ、地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指すこと。
- ⑧大会参加資格を地域クラブ活動の会員等も参加できるよう見直すこと。
- ⑨できるだけ教師が引率しない体制を整備し、運営に係る適正な人員を確保すること。

なお、部活動の地域移行にあたっては、「地域の子どもたちは、学校を含めた

地域で育てる。」という意識の下、生徒の望ましい成長を保障できるよう、地域の持続可能で多様な環境を一体的に整備し、地域の実情に応じスポーツ・文化芸術活動の最適化を図り、体験格差を解消することが重要とされている。

こうした背景から、世田谷区では、当区らしい中学校部活動の地域移行について、検討を進めるため、令和4年10月に「世田谷区立中学校部活動地域移行に係る検討委員会」(以下「検討委員会」という。)を立ち上げ、検討を行っている。

2-1-1 検討委員会における検討状況

検討委員会では、令和5年10月以降6回の会議を開催し、世田谷区に相応しい部活動の地域移行の在り方を検討するため、部活動の現状を踏まえて、地域移行に向けた課題を整理するとともに、現役の中学生だけでなく、中学校で部活動を経験している高校生や大学生からの意見聴取を行い、子どもから直接意見を聞く機会を設けて、検討を行っている。

回	日時	主な議題
第1回	令和4年10月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校部活動地域移行の制度理解について ・ 世田谷区立中学校の部活動の現状について ・ 地域移行の在り方について
検討部会	令和4年11月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討部会中学校の部活動に関する意見交換会 中学生の部 高校生・大学生の部
第2回	令和4年12月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学生、高校生、大学生委員代表による意見の報告 ・ 部活動地域移行の検討の方向性について
第3回	令和5年1月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動地域移行のあり方検討(目指すべき地域移行の方向性) 地域資源を活用した地域クラブ活動のパターン ・ 地域移行に伴う諸課題について(検討部会の意見より) ・ 報告書の考え方について
第4回	令和5年2月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動地域移行のあり方検討(目指すべき地域移行の方向性) 教師等の兼業兼職 理念やキャッチフレーズ ・ 地域移行に伴う諸課題について

第5回	令和5年3月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動地域移行のあり方検討(目指すべき地域移行の方向性) 「学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画」 東京都中学校体育大会の大会実施要項の改定 アンケート結果 キャッチフレーズ ・地域移行に伴う諸課題について
第6回	令和5年6月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動地域移行に係るトライアル事業の取組みについて トライアル事業の実施状況 アンケートの質問内容 ・部活動地域移行に係るキャッチフレーズとその趣旨について

2-1-2 検討部会の実施

検討委員会では、部活動の地域移行を検討するにあたり、部活動の当事者の意見を知るため、検討部会を開き、中学生、高校生、大学生の部活動についての意見を聞いた。

中学生8名、高校生3名・大学生3名に参加いただき、率直な意見を聞くことができた。

さらに、第2回検討委員会(令和4年12月20日)に代表として中学生2名、高校生・大学生各2名に出席いただき、委員との意見交換を行った。

(中学生、高校生、大学生の意見は、資料●参照)

第3章 区立中学校部活動地域移行に係る課題と検討

3-1 地域移行検討のためのトライアル事業の実施

検討委員会の議論において、部活動の地域移行を進める際には、多様な実施主体の選択肢があること、実施主体によって様々な課題が生じる可能性があることが指摘された。これを踏まえ、今後の円滑な地域移行に向けた事業検証のため、地域資源を活用したトライアル事業を令和5年度に実施している。

トライアル事業の実施状況

(1) 実施内容

①世田谷区スポーツ振興財団によるトライアル事業

i) 顧問に代わり外部指導員が運営する部活動トライアル（指導者派遣型）

目的：現在の学校部活動をベースに、顧問に代わり外部指導員が部活動運営を行う。

対象：船橋希望中学校 ソフトテニス部

部員数：41人

会場：船橋希望中学校ソフトテニス部が活動する場所

活動日：週2日間 1回2時間程度

指導者：ソフトテニス連盟の指導者を主に、大学生、財団職員など

大会の引率：中学の要望に合わせ対応

検証項目：指導の適切さ、生徒・保護者の満足度、学校施設利用の適切さ、学校との調整の課題、必要経費、等

ii) 運動部の合同部活動トライアル（合同部活動型・教員の兼職イメージ）

目的：通常部活動に加え、週1日程度、高度な環境・指導員による合同部活動を行う。

対象：砧中学校・船橋希望中学校 陸上部

部員数：船橋希望中学校陸上部 51人

砧中学校陸上部 45人 計96人

会場：総合運動場グラウンド

活動日：週1日間程度(火・土・日のいずれか) 2時間程度

指導者：上記部活の顧問が合同・交代で指導

各指導者がそれぞれ得意とする陸上種目を指導する

その他、専門の指導員なども一部指導に参加

大会の引率：合同部活動では大会参加なし

検証項目：指導の適切さ、生徒・保護者の満足度、施設利用の満足度、移動の課題、学校との調整の課題、教員の負担、合同部活動の課題、等

②せたがや文化財団によるトライアル事業

○文化系の合同部活動トライアル（合同部活動型・地域移行のイメージ）

目的：区内全中学の希望する生徒による演劇部（合同部活動）

対象：区内全中学から希望する生徒（希望多数の場合は抽選等）

部員数：15人

会場：パブリックシアターを中心に、学校施設も利用

活動日：土・日・祝日のいずれか。2時間程度

指導者：演劇活動の専門家等による指導

活動内容：合同部活動で4つのワークショップ（初夏・夏休み・秋・冬）を行う。秋のワークショップでは、計16日間の練習をし、区大会で発表する。

検証項目：指導の適切さ、生徒・保護者の満足度、施設利用の満足度、移動の課題、学校との調整の課題、合同部活動の課題、等

③総合型地域スポーツ・文化クラブによるトライアル事業

○学校と連携して活動する「地域クラブ活動」トライアル
（指導者派遣型・地域移行のイメージ）

目的：中学校を拠点とした総合型クラブが学校と連携する「地域クラブ活動」のあり方を探る。

対象：東深沢中学校 体力向上部

部員数：45人

会場：東深沢中学校

活動日：火、水、金曜 7:20～8:00

指導者：総合型クラブの指導者（地域の指導者、中学の卒業生など）

大会参加等：なし

体力向上部とは：早朝に活動する部活動で、受験生等の体力維持の他、他の運動部との兼部の生徒も在籍。障害走、筋トレ、縄跳び、バドミントン等、複数種目を実施。総合型により、種目増加も見込んでいる。

検証項目：指導の適切さ、生徒・保護者の満足度、学校との調整の課題、総合型での運営上の課題・区の支援のあり方、等

3-2 部活動地域移行の課題

地域移行を進めていく中では、教員の働き方改革はもとより、生徒にとってプラスとなる、生徒を中心とした地域移行を進めていく必要がある。

また、これまで中学校の部活動は、学校教育活動の一環として学校の管理下で行われてきていることを踏まえ、今年度から実施しているトライアル事業も、まずは「学校の管理下」という形で実施しているため、学校から切り離された「地域クラブ」としての活動において、どのような課題があるかが明らかになっていない。今後も、継続して、課題を把握し対策を検討していく必要がある。

世田谷区においては、以下の課題が想定される。

(1) 生徒、教職員、保護者及び地域への周知

- 生徒たちが不安にならずに、部活動の地域移行に明るいイメージを持ち、正しい理解ができるよう、分かりやすく情報を伝えていく必要
- 教職員への情報提供を的確に行う必要
- 地域の協力を得られるよう、地域住民や団体への情報提供を行う必要

(2) 指導者

●指導者の質の確保

- ① 専門性や資質・能力を有する指導者の確保
 - 指導者の養成や資質向上の取組
 - 指導者は、生徒を安全・健康管理等の面で支えるため、また、文化芸術活動では著作権の研修等が必要
- ② 体罰・ハラスメントの根絶
 - 練習が過度な負担とならないようにすること
 - 生徒の安全の確保や暴言・暴力、行き過ぎた指導、ハラスメント等の行為の根絶

●指導におけるハラスメント等の対策

- 指導者に行き過ぎた指導やハラスメントが見られた場合に、生徒や保護者が第三者に相談できる窓口の設置
- 相談を受け、各団体等と連携しながら対応する仕組みの検討

●指導者の量の確保

- 部活動支援員の制度を充実し、PRを強化
- 部活動支援員を中心とした人材バンクの整備

- 退職教師、企業関係者、スポーツ推進委員、大学生・高校生、保護者など、様々な関係者から指導者を確保

●教員等の兼職兼業

- 地域クラブ活動での指導を希望する教師等が、円滑に兼職兼業の許可を得られるよう、規程の整備。
- 勤務校業務への影響、教師等の健康への配慮と適切な労務管理

(3) 会費・経費の負担

- 地域クラブ活動では、会費等の負担が生じることを想定
- 経済的に困窮する家庭の生徒に対しする支援等を検討

(4) 保険の加入

- 指導者、生徒等の、怪我等を補償する保険や個人賠償責任保険への加入
- 学校管理下での事故に対する災害共済給付制度との格差

(5) 学校との連携等

- 活動方針や状況、スケジュール等の調整
- 部員の募集、トラブル等への対応

(6) 大会運営

- 大会等に、地域クラブ活動や複数校合同チームの会員等も参加
- 教員の引率や大会運営に係る負担軽減

(7) 地域団体の支援

- 世田谷区には、地域の各種スポーツ団体のほか、文化活動団体等も多くあり、こうした団体等の協力を得るための支援体制について検討

(8) 学校外施設利用

- 学校外施設を利用する場合に費用負担
- 学校外施設を利用する場合の自転車利用
-

第4章 今後に向けた検討と取組み

4-1 トライアル事業の検証

トライアル事業の実施期間にあわせ、継続的なアンケートをはじめとする検証を実施していく。

- (1) アンケートの実施
(アンケート結果1回目を掲載)

4-2 世田谷区の中学校部活動の今後の方向性について

世田谷区には、豊富な地域資源が存在する。地域行政制度に基づき、区民の参加と協働によるまちづくりを進める世田谷区として、地域団体等の協力のもと、本来の意味での地域移行を進めていくことが望ましい。

しかしながら、世田谷区の中学校数は29校あり、部活動の種類、数も、他自治体に比較し非常に多く、部活動の地域移行に向け生徒をはじめ学校、保護者や地域団体等のあらゆる関係者の意見を十分に把握し、丁寧に検討を行っていく必要がある。

そのため、まずは大会参加のない部活動のうち、地域団体等に移行が可能な環境にある中学の部活動から順次、移行を実施していく方法が考えられる。

また、大会参加のある部活動については、学校部活動の地域連携の実践として、部活動支援員の配置をより充実させることにより技術的な指導はもとより、日常の部活動の運営、大会引率等についても、適切に顧問に代わるサポートを可能としたり、教員が行っている大会等の審判業務を外部委託したりするなどの方法により部活動に関する負担軽減につながるよう、体制を整えていくことが求められる。

4-3 地域クラブ活動への移行に係るキャッチフレーズとその趣旨

近藤先生作成の原稿を参照

地域クラブ活動への移行に係るキャッチフレーズとその趣旨（案）

4-4 今後の継続的な検討

少子化の影響による生徒にとっての運動や文化活動の体験機会の確保や教員の働き方改革から、現行の部活動を地域クラブ活動へと移行する動きの中で、関わる人たちの意識や意向を尊重し考慮する必要がある。

今後、生徒を中心としたより良い環境の整備のためには、さらに議論を深めることが重要であることから、次年度以降も何らかの形での検討組織を設け、検討を継続するべきである。また、発展的には、関係部署や関係者による協議会を設け、情報提供、意見交換の場とすることが必要となってくる。

資料編

1 世田谷区立中学校部活動地域移行に係る検討委員会設置要綱

2 関連法規（抜粋）

3 世田谷区立中学校部活動地域移行に係る検討委員会委員名簿及び開催実績

4 検討部会の意見回答集計結果

5 アンケート集計結果

6

部活動地域移行トライアル事業に関する アンケート集計結果

令和5年6月

世田谷区

I 調査概要

1 調査目的

中学校部活動地域移行に係るトライアル事業の実施から約1か月もしくは2か月が経過し、事業の実施状況や課題等を把握し、今後の検討の参考にするため、事業の当事者である生徒及び顧問教員、指導者から意見をうかがう。

2 調査対象

以下の部活動で、生徒/顧問教員/指導者を対象とする。

- (1) 東深沢中学校体力向上部
- (2) 船橋希望中学校ソフトテニス部
- (3) 砧中学校陸上競技部
- (4) 船橋希望中学校陸上競技部

※演劇部合同部活動については、6月から事業が開始するため、7月もしくは8月にアンケートを実施する予定。

3 調査内容

(1) 生徒対象

- ① トライアル事業の満足度について
- ② 指導者について

活動日によって指導者が変わることで、指導者とのコミュニケーション

- ③ 今後の部活動地域移行について
- ④ 移動について
- ⑤ 合同部活動について

※④と⑤は、砧中学校陸上競技部及び船橋希望中学校陸上競技部のみの内容

(2) 顧問教員

- ① 外部指導者との連携について
- ② 教員の負担軽減について

トライアル事業が負担軽減につながっているか、学校業務に変化はあったか

- ③ 今後の部活動地域移行について

(3) 指導者

- ① 学校との連携について
- ② 教員の負担軽減について
- ③ 大会の引率について

※③は、船橋希望中学校ソフトテニス部のみの内容

4 調査時期

令和5年6月14日（水）～6月22日（木）

5 回答方法

(1) 生徒

一人一台配付されている端末を利用し、Microsoft Forms によるオンライン回答。顧問教員からロイロノート、または Teams 内の部活動チームへ URL 投稿によりアンケートを実施。

(2) 顧問教員

Microsoft Forms によるオンライン回答。URL 等を読み取り、アンケートを実施。

(3) 指導者

Microsoft Forms によるオンライン回答。委託先から、各指導者へ URL 等を送付し、アンケートを実施。

6 回答数

(1) 生徒

部活動名	回答数/部員数
東深沢中学校体力向上部	38人/45人
船橋希望中学校ソフトテニス部	20人/41人
砧中学校陸上競技部	37人/45人
船橋希望中学校陸上競技部	45人/51人

(2) 顧問教員

部活動名	回答数
東深沢中学校体力向上部	1人
船橋希望中学校ソフトテニス部	1人
砧中学校陸上競技部	2人
船橋希望中学校陸上競技部	1人

(3) 指導者

部活動名	回答数
東深沢中学校体力向上部	7人
船橋希望中学校ソフトテニス部	2人
砧中学校陸上競技部	6人
船橋希望中学校陸上競技部	

7 留意点

アンケート調査を集計した数値は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示している。そのため、選択肢の数値(%)をすべて合計しても、四捨五入の関係で、100%にならないことがある。

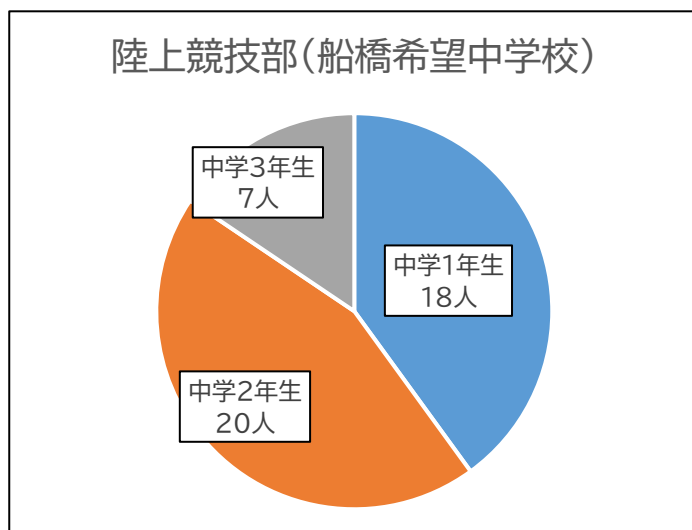
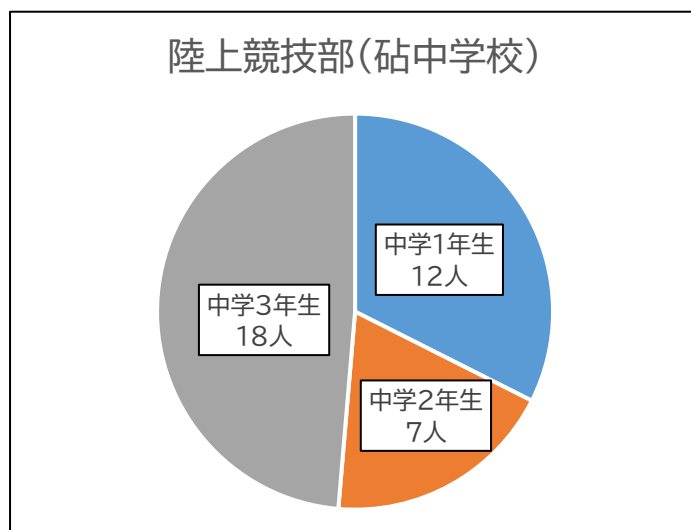
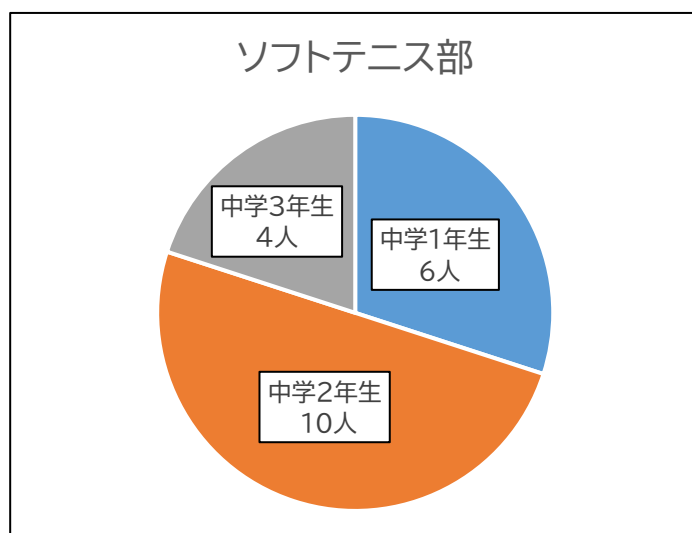
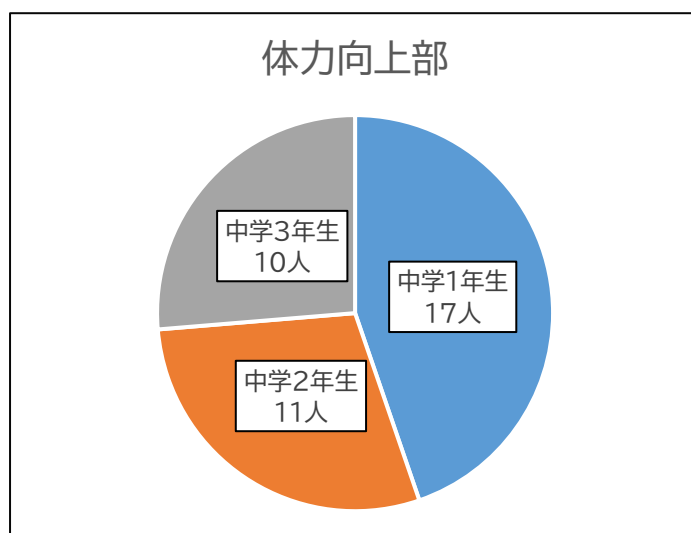
8 集計結果

1. 生徒 P 4 ~ 2 1
2. 顧問教員 P 2 2 ~ 2 6
3. 指導者 P 2 7 ~ 3 0

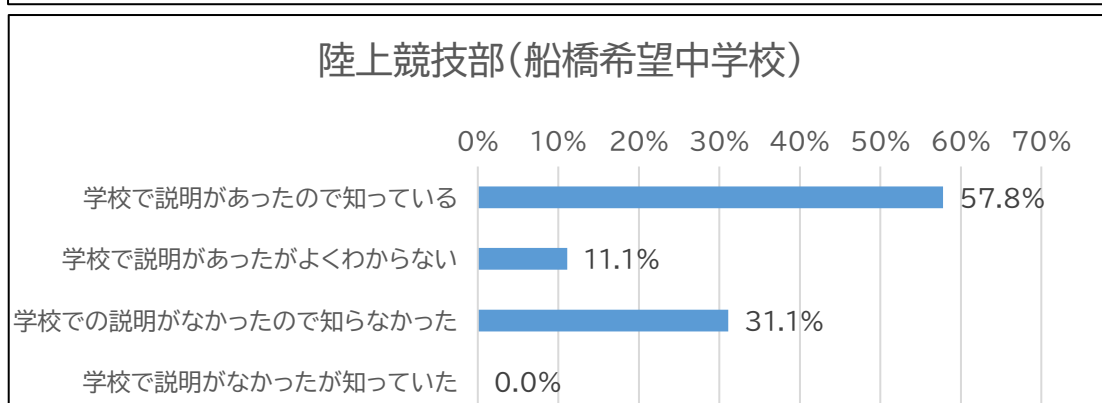
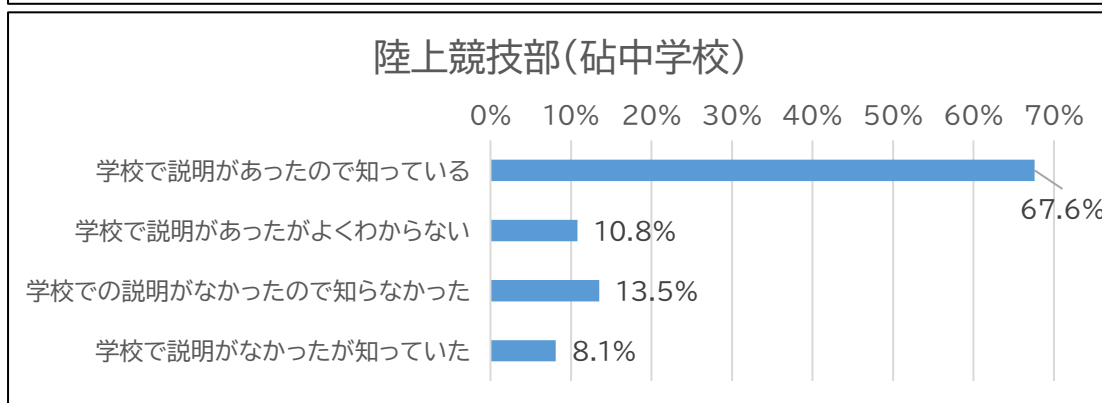
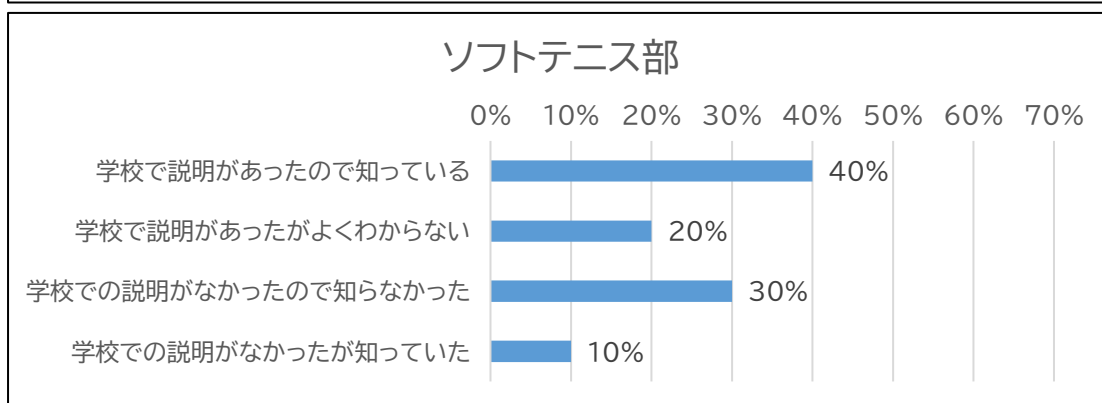
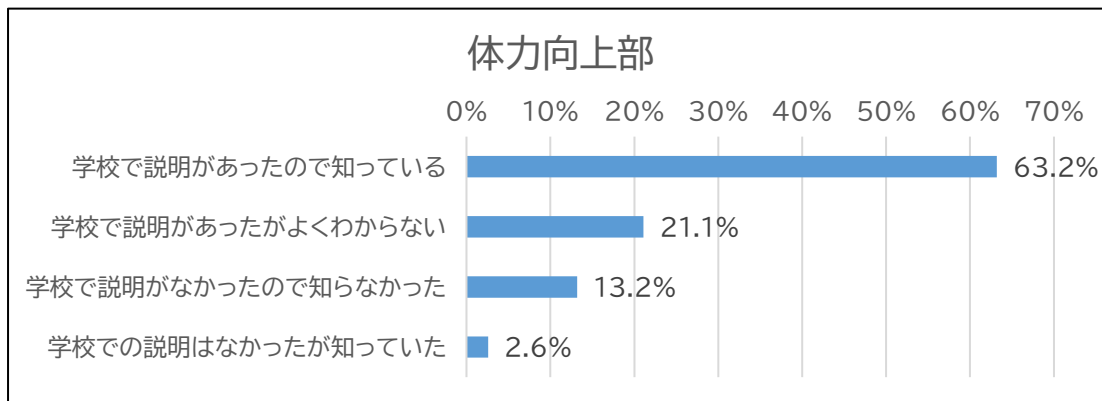
Ⅱ 調査結果

1. 生徒対象 アンケート結果

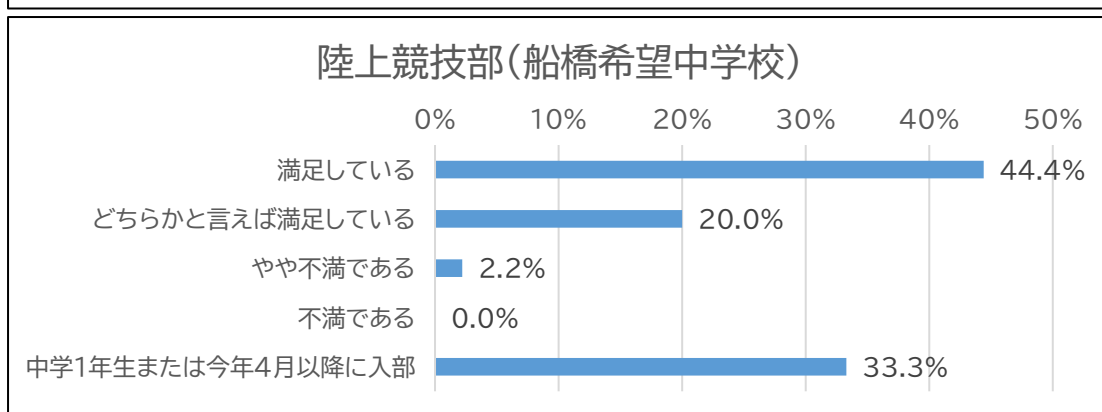
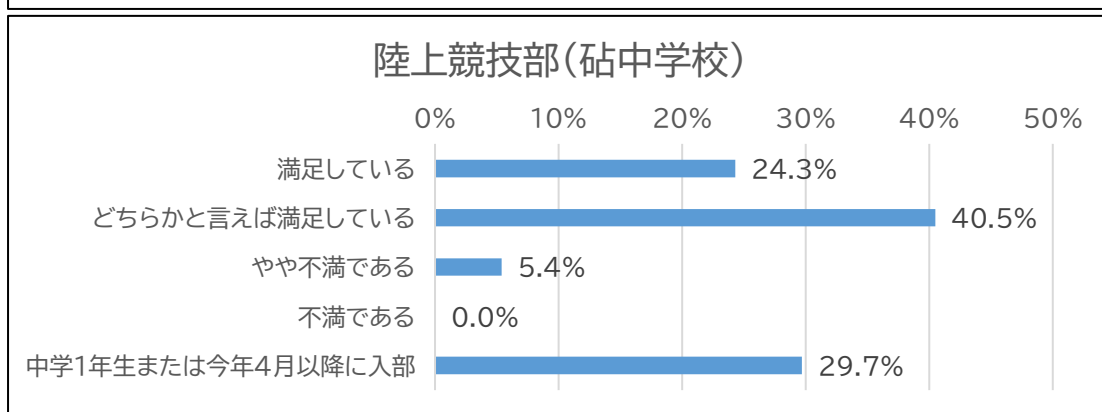
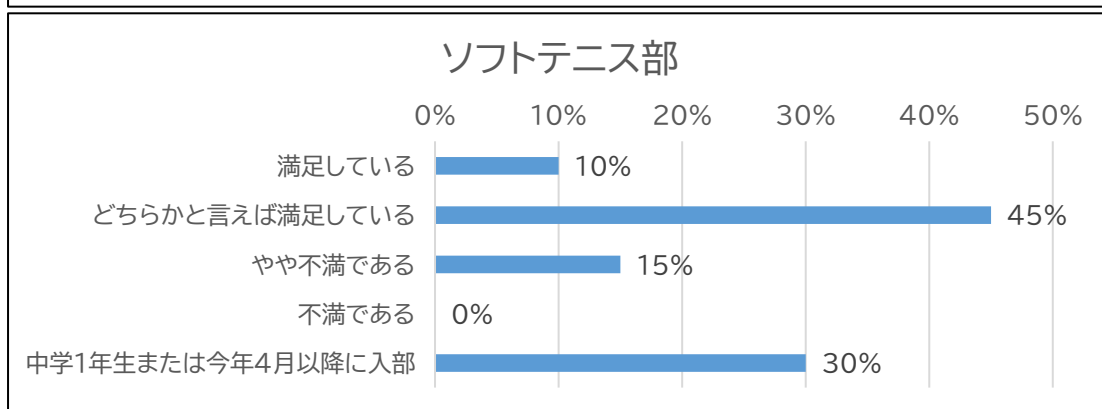
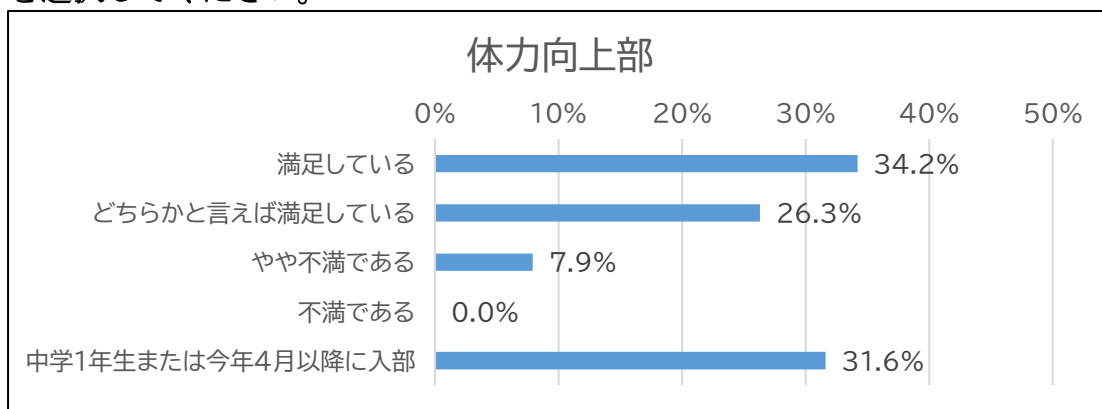
質問1. あなたは何年生ですか.



質問2. 今年の5月から東深沢スポーツ・文化クラブ/公益財団法人世田谷区スポーツ振興財団の協力により、部活動の地域移行に向けたトライアル事業を行っていますが、その対象部活となっていることを知っていますか。



質問3. 昨年度の部活動と比較した場合、トライアル事業開始後の部活動に満足していますか。中学1年生と今年4月以降に入部した生徒は、「中学1年生または今年4月以降に入部」を選択してください。



質問4. 質問3で「満足している」または「どちらかと言えば満足している」と回答した理由を記入してください。

■体力向上部

- ・楽しいから。
- ・新しいことができるから。
- ・専門的なことを学べるから。
- ・毎回違うスポーツをやっているから。
- ・地域の方との関わりを持てるから。
- ・いろいろなスポーツを教える人がいて面白いから。
- ・地域の人が色々な遊びを考えて、教えてくれるから。

■ソフトテニス部

- ・コーチ直々に教えてもらえるから。今までより、確実に成長できたと思えたから。
- ・的確な指導を受けられるから。
- ・自分の打ち方の悪いところを専門的に教えてくれるから。
- ・去年より充実して、部活動ができているから。

■陸上競技部（砧中学校）

- ・新たな発見ができるから。
- ・トラックを使って色々な方々から教えていただけるこの環境は陸上に専念するにはとてもいい環境だと思うし、他校との関わりが増えるから。
- ・競技場でできるのが砂場の校庭でやるのとは違い、大会の練習に繋がるから。
- ・少し時間が遅くなるのがあんまり。家から距離があるので帰りが遅くなってしまう。でも、練習できるのは満足している。
- ・船橋希望中の生徒との会話も増え、また他の学校がやっていないことを体験出来るから。
- ・他校の生徒と一緒に練習をすることで常にライバル心を持ち、大会で良い記録が出そうになるから。
- ・質の高い練習がしやすくなったが、回数が少ないため、あまり効果を感じることができない。

■陸上競技部（船橋希望中学校）

- ・前より色々なことができ、設備が充実していていいと思った。
- ・実際の大会の場所で練習できるから。
- ・普段学校ではスパイクを履いたりできないですが、競技場練習があることで、スパイクを履いたり普段できないような練習ができるので、満足している。

質問5. 質問3で「やや不満である」または「不満である」と回答した理由を記入してください。

■体力向上部

- ・専門的な技術を教えてもらえない。
- ・地域の方が来てくれても、関わりが少なく、以前と特に何も変わっていないから。

■ソフトテニス部

- ・コーチと顧問で言ってることが違っていたり、コーチそれぞれの教え方に少し不満を感じることもある。でも、上達が早いから別にいいかもしれない。

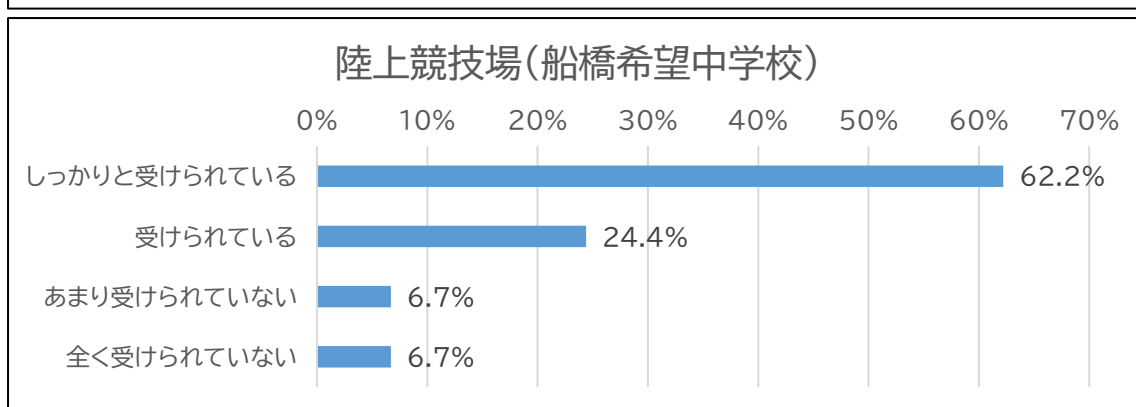
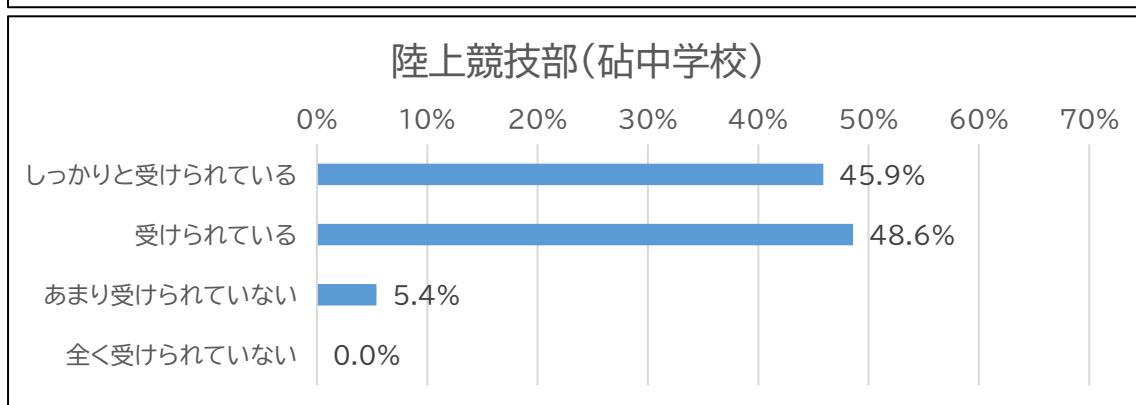
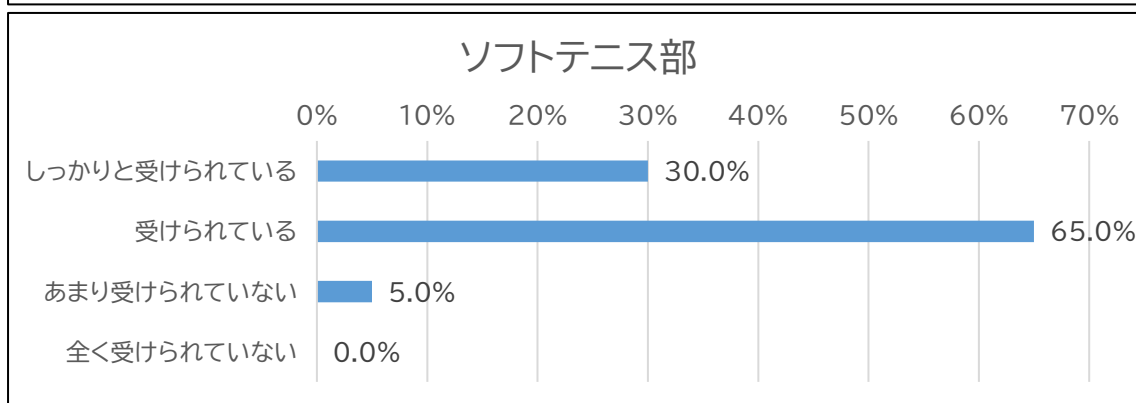
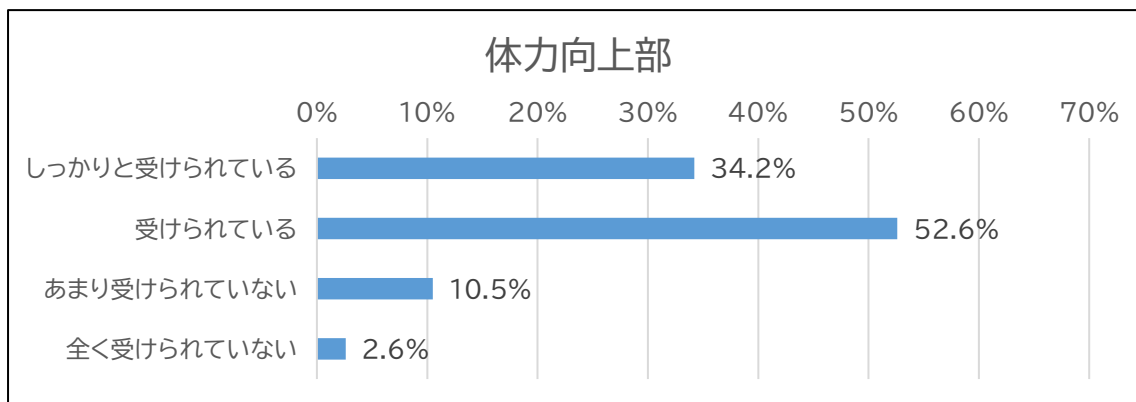
■陸上競技部（砧中学校）

- ・部活の終わる時間が遅くなり、塾に間に合わないため、メニューを最後まで終わらせずに帰らなければならないことがある。
- ・他の学校のアップとかをしないといけないから。他の学校の人と仲良くない。

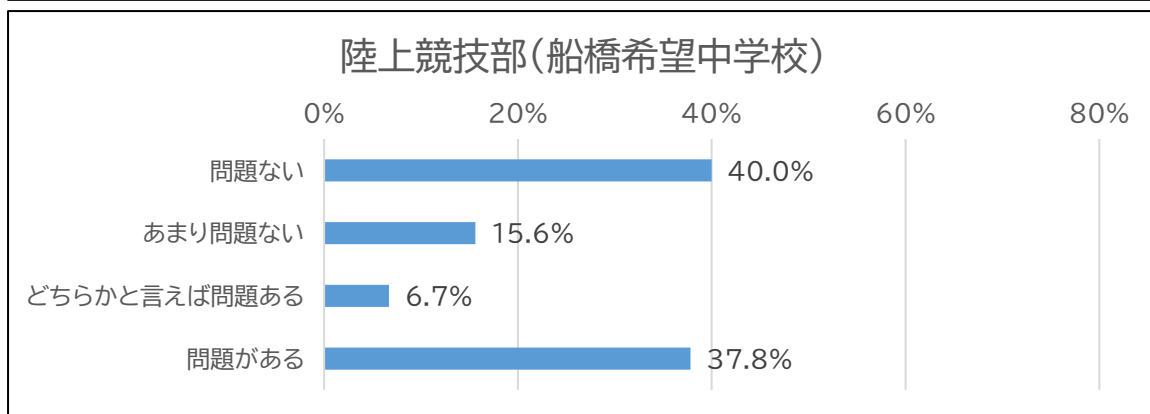
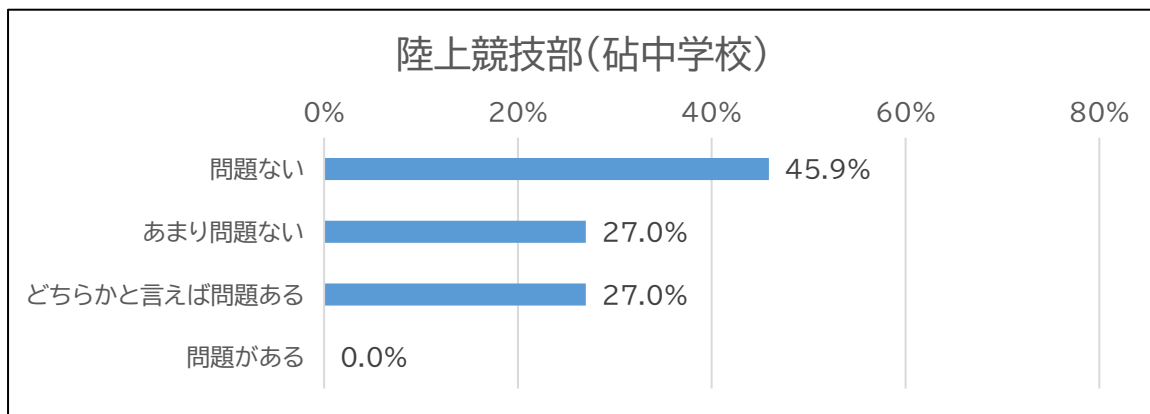
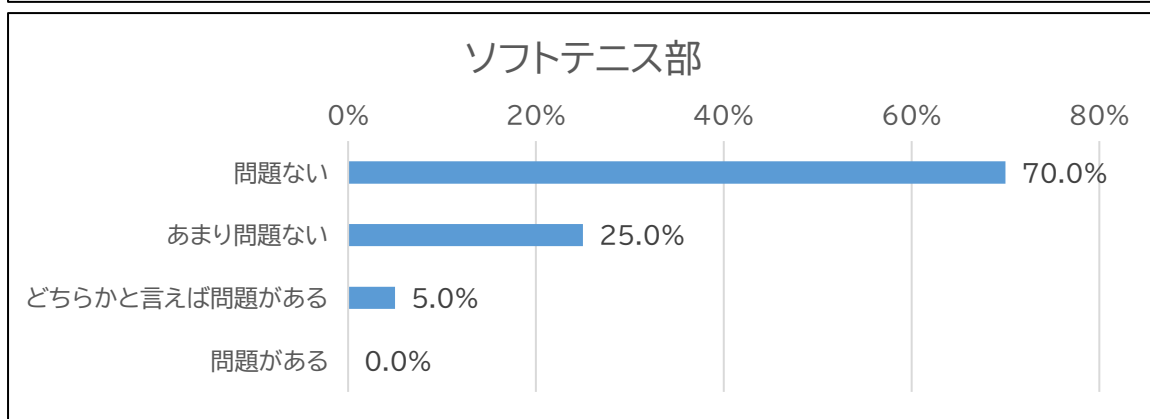
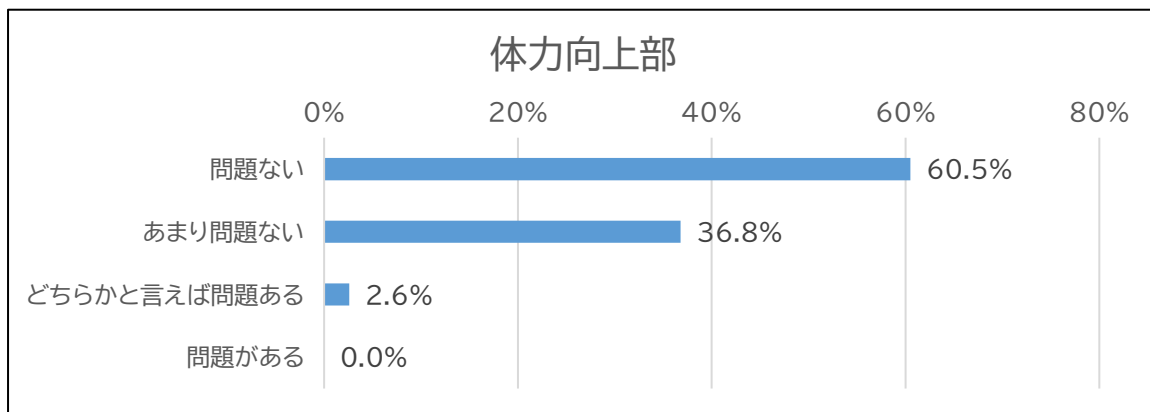
■陸上競技部（船橋希望中学校）

- ・場所が遠いから6時間授業の後に歩いて行くのが大変。

質問6. トライアル事業では、より満足のいく指導が受けられていますか。



質問 7. 部活動を地域移行した場合には、活動日によっては指導者が代わる場合がありますが、指導者が活動日によって代わることについてどう思いますか。



質問8. 質問7で「問題ない」または「あまり問題ない」と回答した理由を記入してください。

■体力向上部

- ・親切に教えてもらえるなら問題ない。
- ・色々な方との関わりを持つことができるから。色々な人から色々な知識を得られるから。
- ・指導者が変わってもやる内容はあんま変わらないから。
- ・どんな指導者でも面白いから。

■ソフトテニス部

- ・色々なコーチの指導を受けられるのはいいことだと思うから。
- ・逆に変わる分様々な種類の練習を受けられるから。
- ・1人にずーっと教えられててもやる気を無くすことがあるから。
- ・みんな優しいから

■陸上競技部（砧中学校）

- ・指導者が変わると少し緊張はしますが、練習をする上ではあまり問題ないと思った。
- ・その指導者によって、知識も考え方、教え方も違って、色々なことを学べると思う。
- ・色々な先生と接することで状況を理解することができ、人生で初めて会った人とコミュニケーションが取れるから。

■陸上競技部（船橋希望中学校）

- ・自分にあった指導者を見つけることができるから。
- ・陸上のことについてよく分かっていて、丁寧に教えてくれる方ならば誰でも良いから。

質問9. 質問7で「どちらかと言えば問題ある」または「問題がある」と回答した理由を記入してください。

■ソフトテニス部

- ・コーチによって基本的な打ち方をするコーチとほとんど試合形式の練習をするコーチがいるので練習内容が分からなくなる時があるから。

■陸上競技部（砧中学校）

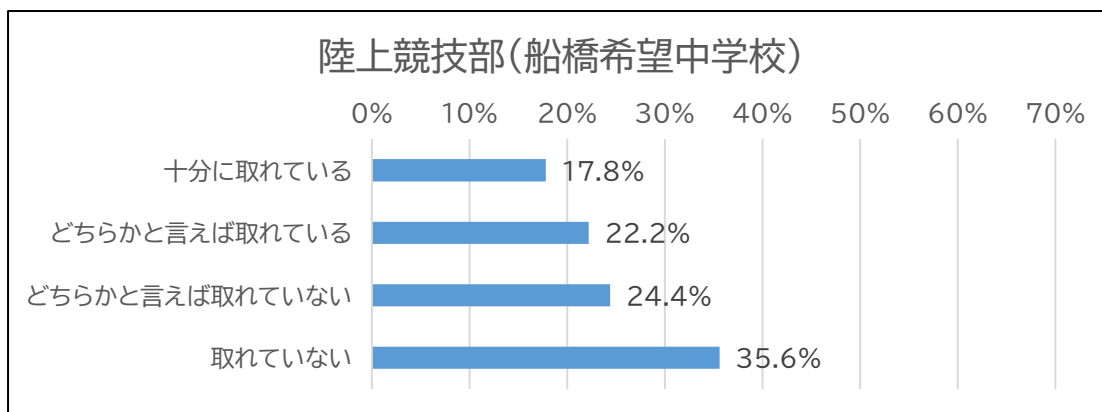
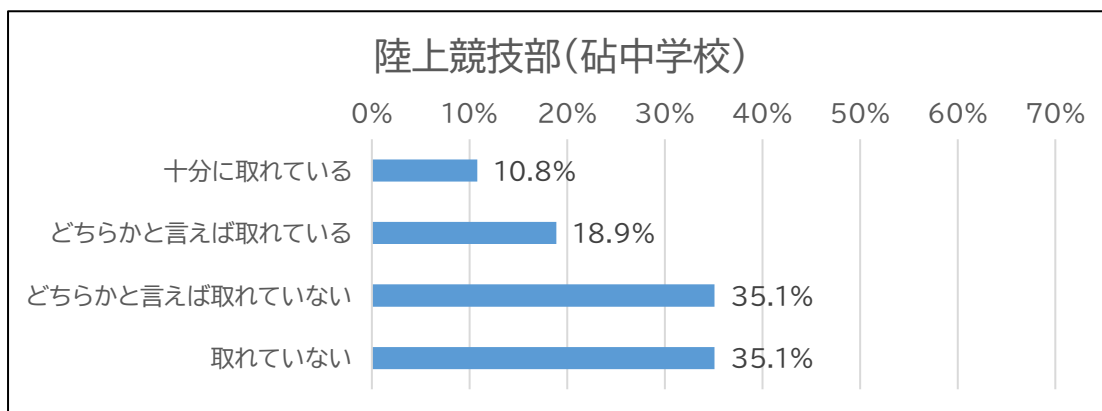
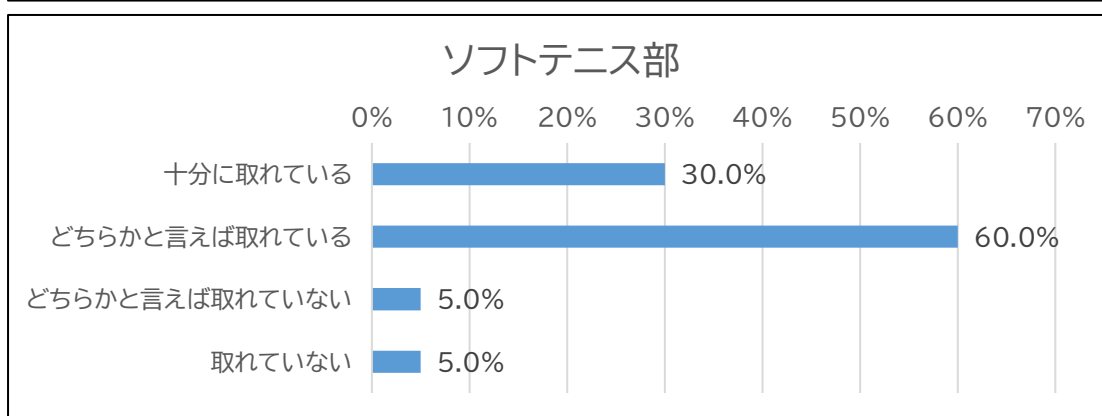
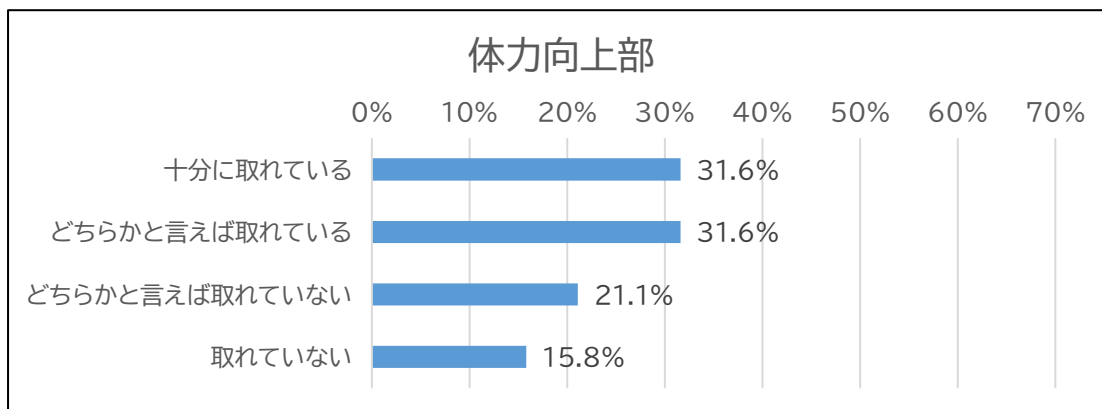
- ・教えてくださる先生によって、言っていることや、ポイントが異なると思ったから。
- ・あんまり馴染めないし気まずい。
- ・同じ指導者から受ける方が一貫性があるから。

■陸上競技部（船橋希望中学校）

- ・今の先生がいいから。
- ・教え方にも個人差があるし考え方にも差があるから。

質問10. 学校の先生以外の外部の指導者とはコミュニケーションが取れていますか。

(陸上競技部：合同部活動を一緒に指導する他校の先生とはコミュニケーションが取れていますか。)



質問 1 1. 質問 1 0 で選んだ理由について、どのような時にそのように思ったのか、記入してください。

■ 体力向上部

「十分に取れている」または「どちらかと言えば取れている」と選んだ理由

- ・「大丈夫？」とか言ってくれたから。
- ・挨拶ができているから。
- ・相手から話しかけてくれる

「どちらかと言えば取れていない」または「取れていない」と選んだ理由

- ・説明を聞いているだけで、話したことがないから

■ ソフトテニス部

「十分に取れている」または「どちらかと言えば取れている」と選んだ理由

- ・指導を受ける時にコミュニケーションをとるから。
- ・コーチがよく話しかけてくれるから。
- ・コーチは私たちの意見を取り入れてくれることがあるから。

「どちらかと言えば取れていない」または「取れていない」と選んだ理由

- ・技術も年齢も上だから話しかけづらい。教えられたり指導されたりするのがとても苦手だから少しストレスになったり、理解能力がないから分からない時、聞きづらい。

■ 陸上競技部（砧中学校）

「十分に取れている」または「どちらかと言えば取れている」と選んだ理由

- ・自分は積極的にわからないことやアドバイスを教わりに行くのでそういう時にコミュニケーションが取れているかな、と思いました。
- ・先生がわからないことがあったら後で聞きに来てと言っていたこと。先生が生徒にそのフォーム綺麗だねと言って接していたこと。
- ・個人のアクシデントにちゃんと対応してくれるから。

「どちらかと言えば取れていない」または「取れていない」と選んだ理由

- ・全く話さないわけではないが、まだ関わりが浅く少し話すのに抵抗があるから。
- ・1人の先生対大勢の部員を相手にしているから、コミュニケーションは取れない

■ 陸上競技部（船橋希望中学校）

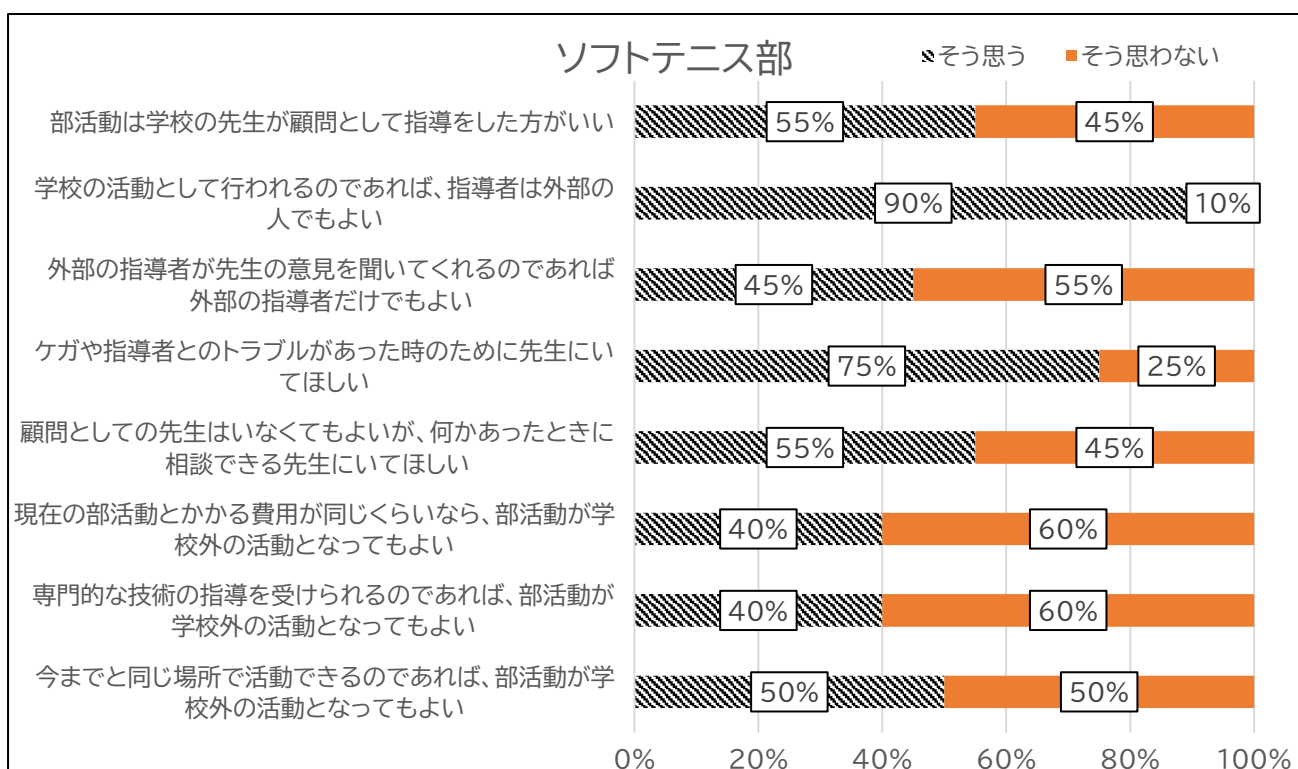
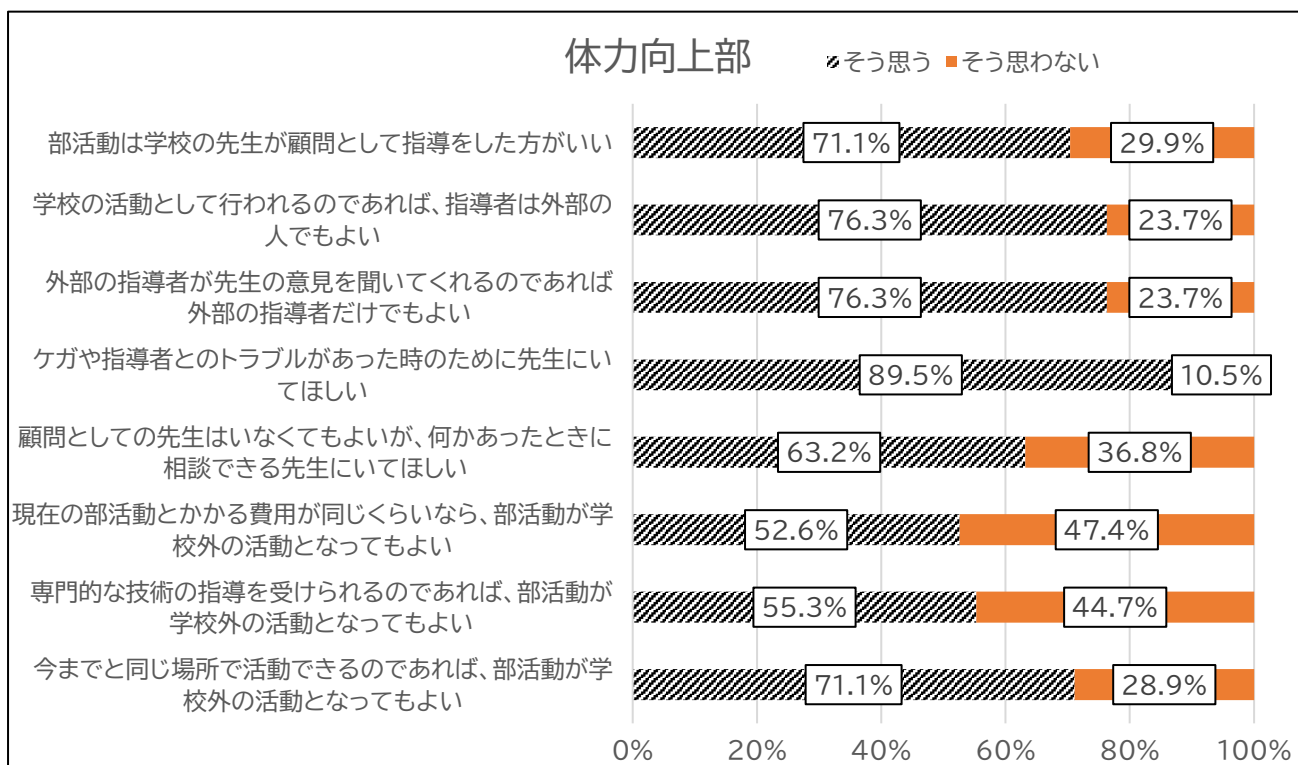
「十分に取れている」または「どちらかと言えば取れている」と選んだ理由

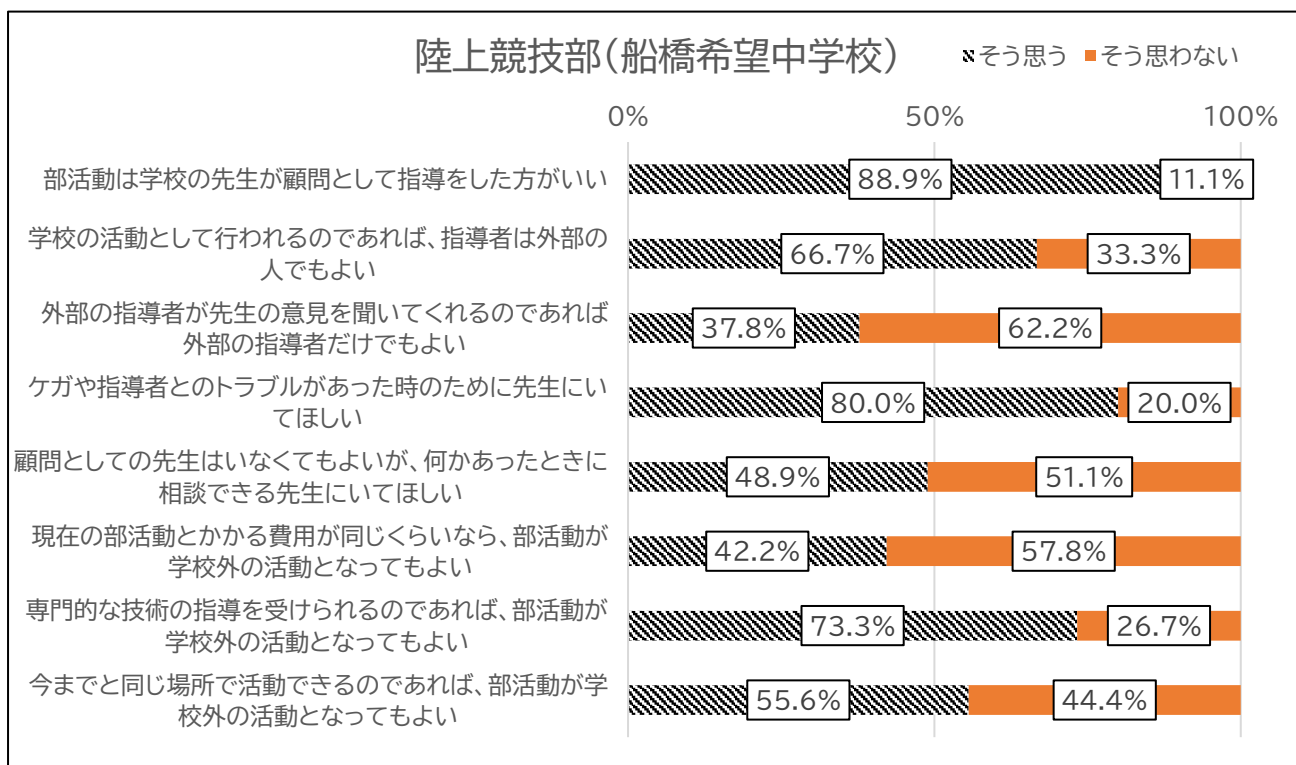
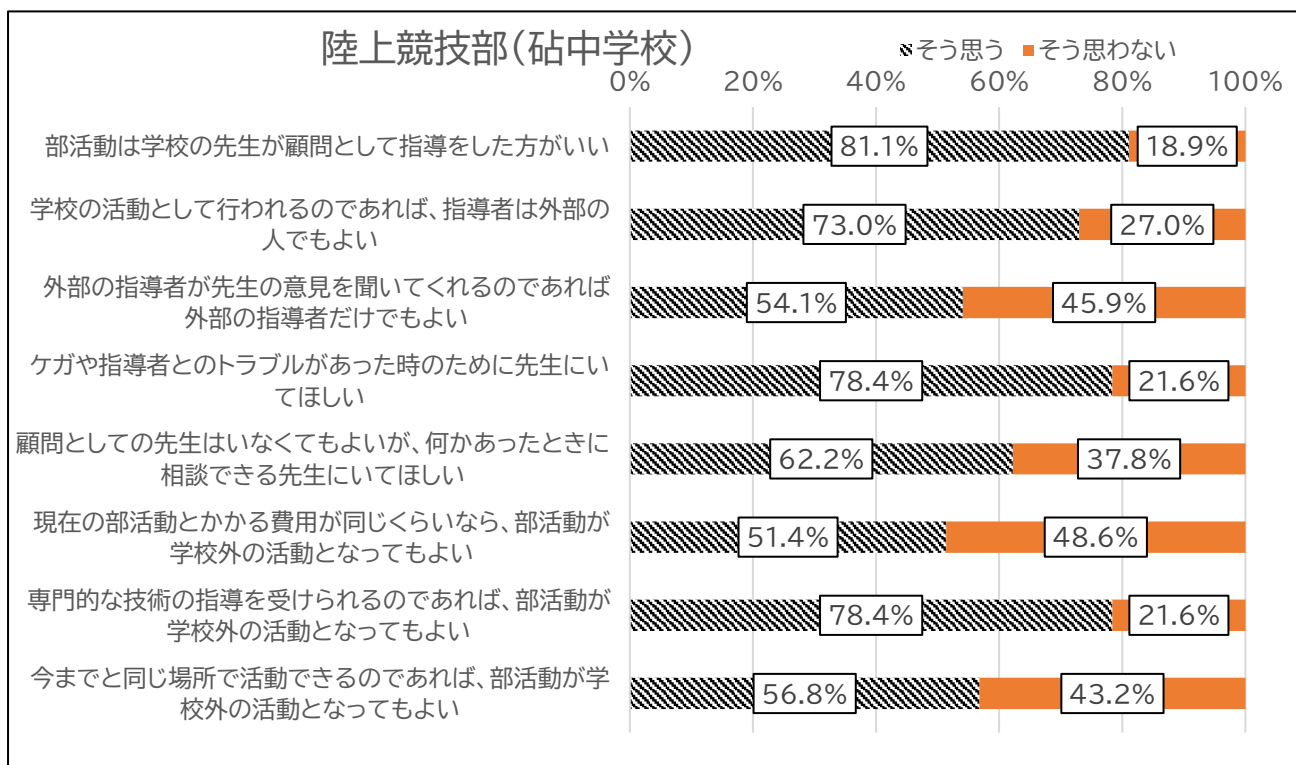
- ・他校の先生が部員全員にアドバイスをくれる、分かれて練習する前にアドバイスをしてくれることがあるから。
- ・種目練習で細かく教えてもらえるから

「どちらかと言えば取れていない」または「取れていない」と選んだ理由

- ・話す機会が少ないのでこれから増やそうと思った

質問 1 2. 今回トライアル事業として、東深沢スポーツ・文化クラブ/公益財団法人世田谷区スポーツ振興財団に部活動指導をお願いしています。今後、部活動の指導者が外部の方に代わることや、学校外の活動として地域に移行される可能性があることについて、あなたはどのように思いますか。「そう思う」もしくは「そう思わない」のどちらかを選択してください。





質問 1 3. 部活動の地域移行に関する取り組みを行ったなかで、気づいたこと、感じたこと、思ったことを自由に記入してください。

■体力向上部

- ・臨機応変に対処してくれていつも助かってます。前回はハンカチもらえました。いつも本当にありがとうございます。
- ・いろんな先生がいるからたくさんの知識が得られると思う。だけど学校の先生もいて欲しいところもある！
- ・たくさんの人と話せるので、朝から気分が上がる。

■ソフトテニス部

- ・自分の悪い打ち方から良い打ち方への改善の仕方をわかりやすく教えてくれるのがいい。
- ・基礎の練習を1から見直し練習していく中で、自分の中で足りない点に気づくことができた。一つ一つの動きを意識することが大切なことなんだなと思った。

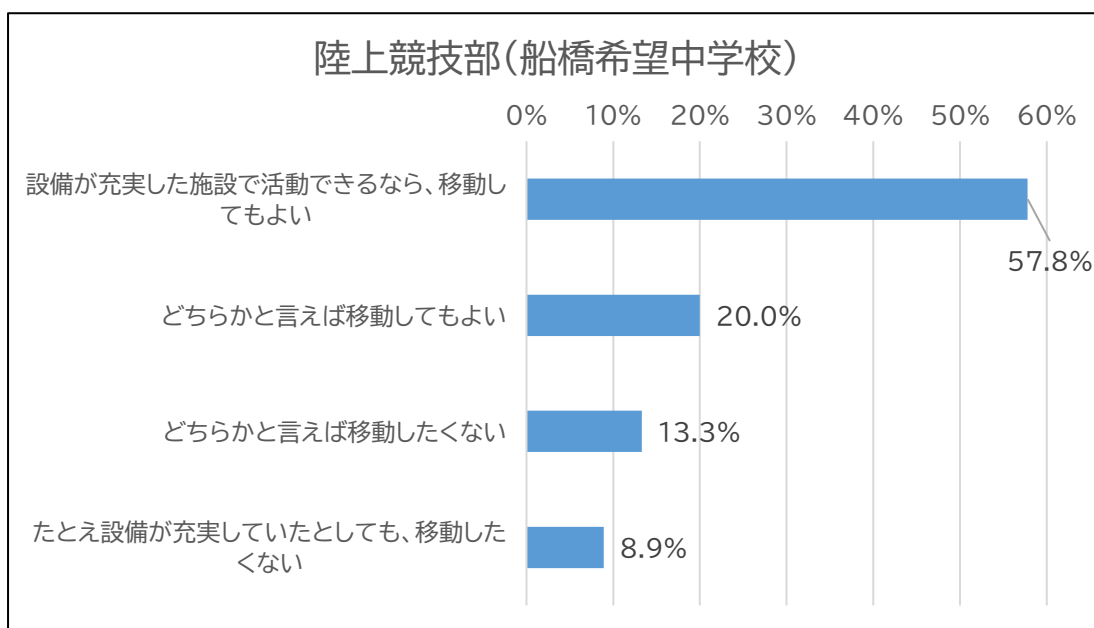
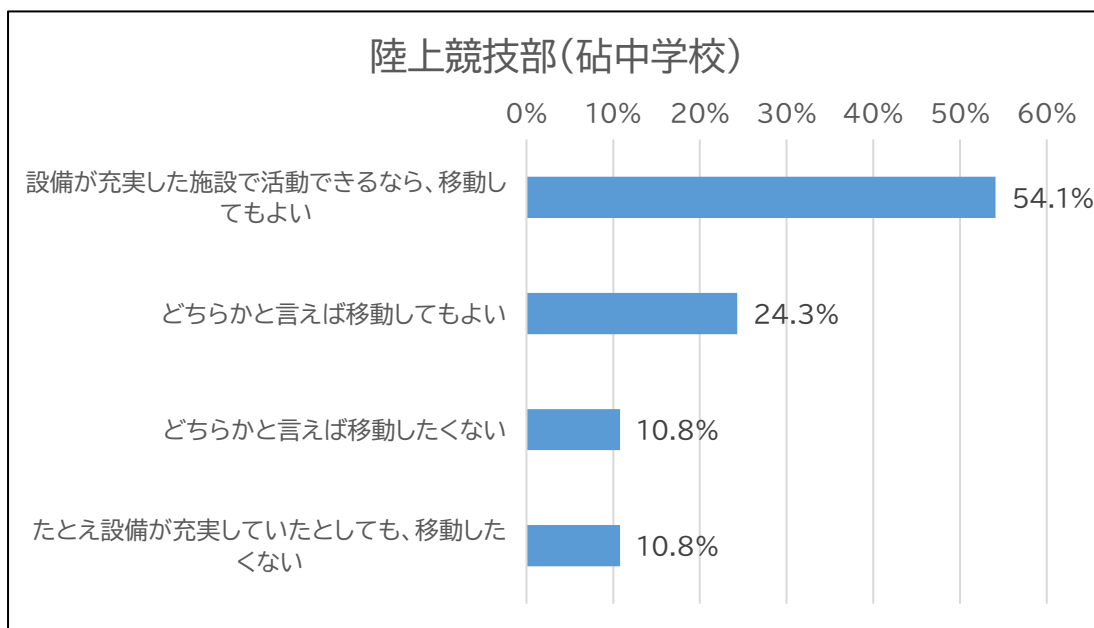
■陸上競技部（砧中学校）

- ・やはり、顧問の先生による指導が一番だと思いました。自分に慣れたアップの方が、物足りなさがない気がしました。
- ・他校の生徒とコミュニケーションをとれることで、練習の幅が広がった。また新しいライバルと戦えて、新鮮な気持ちになった。
- ・他校と練習をすることで少しレベルの高い、質の高い練習になっていると思う。
- ・他校の指導者とはあまりコミュニケーションをする機会がないと思う。
- ・学校以外で練習できるのが楽しい。

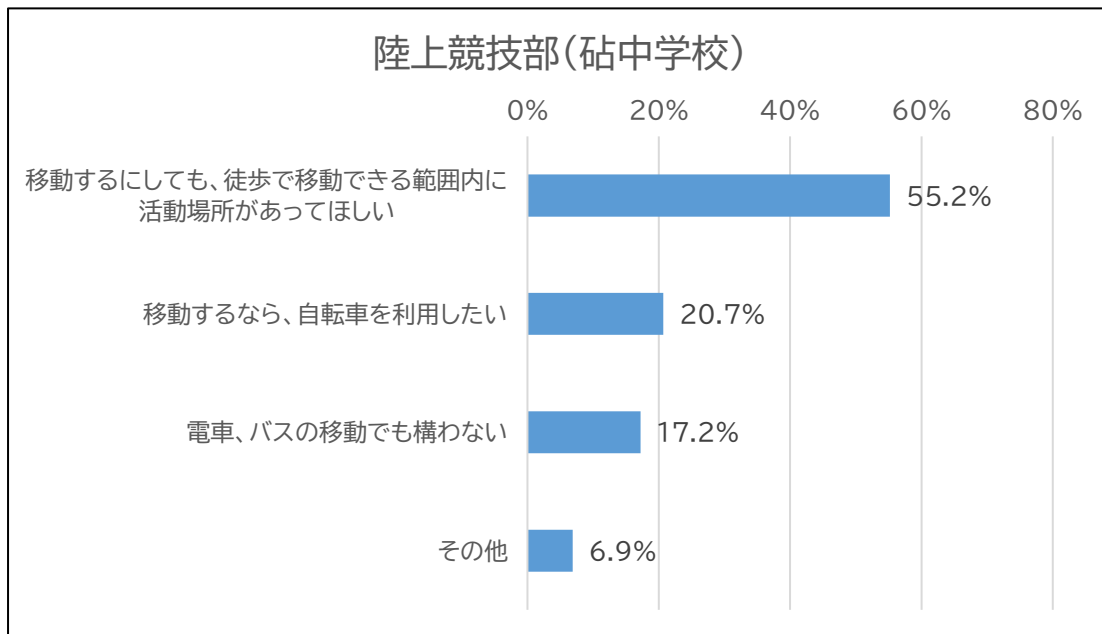
■陸上競技部（船橋希望中学校）

- ・部活動は学校内の行事である時が一番いいと思いました。
- ・家から競技場が遠いのに自転車がダメなのが大変です。
- ・その専門の人に教えてもらえることは滅多にないことなので、一回一回の部活動を大事にしていきたいと思っている。
- ・周りの選手の走りの良いところを見れて、とてもためになる。
- ・いつもとは違う環境での部活はいつもより緊張しました。

質問 1 4. 学校外のグラウンドや施設まで移動することについて、どのように思いますか。

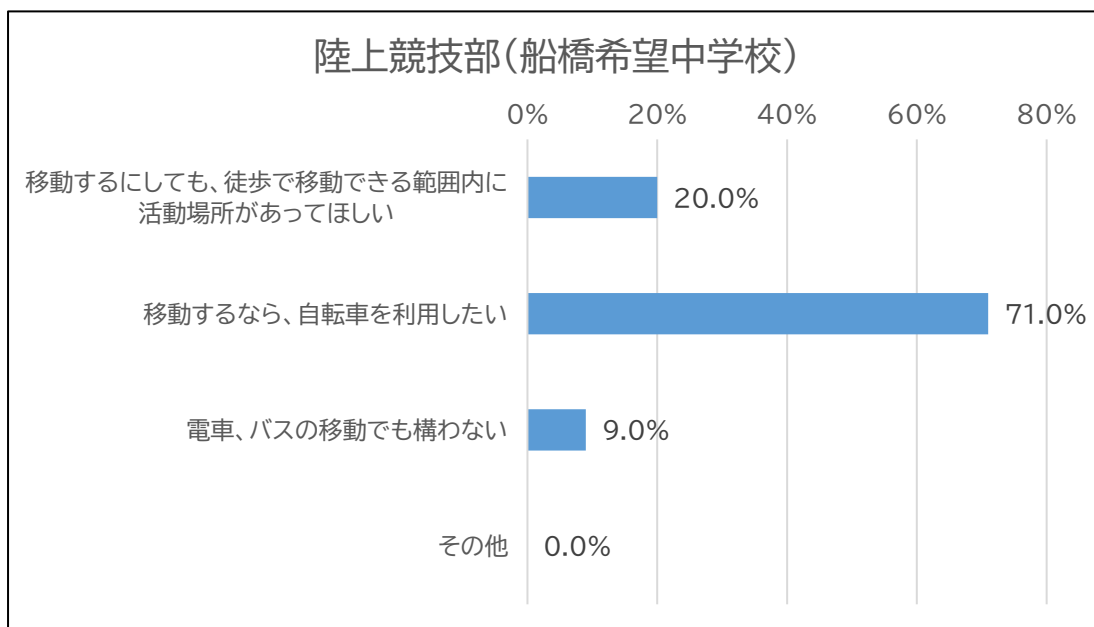


質問15. 質問14で「移動してもよい」または「どちらかと言えば移動してもよい」と回答した方にお聞きします。移動の手段について、どのように思いますか。



(その他の回答)

- ・電車やバスの移動でも良いが、自転車で移動できる場所は自転車を使用したい。
- ・今のままで大丈夫。



質問16. 質問14で「どちらかと言えば移動したくない」または「移動したくない」と回答した理由を記入してください。

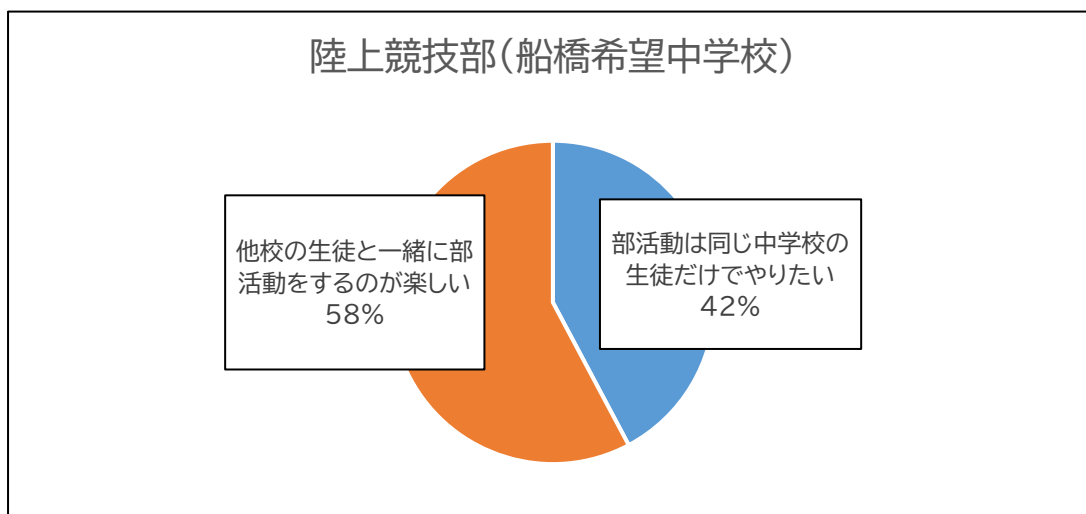
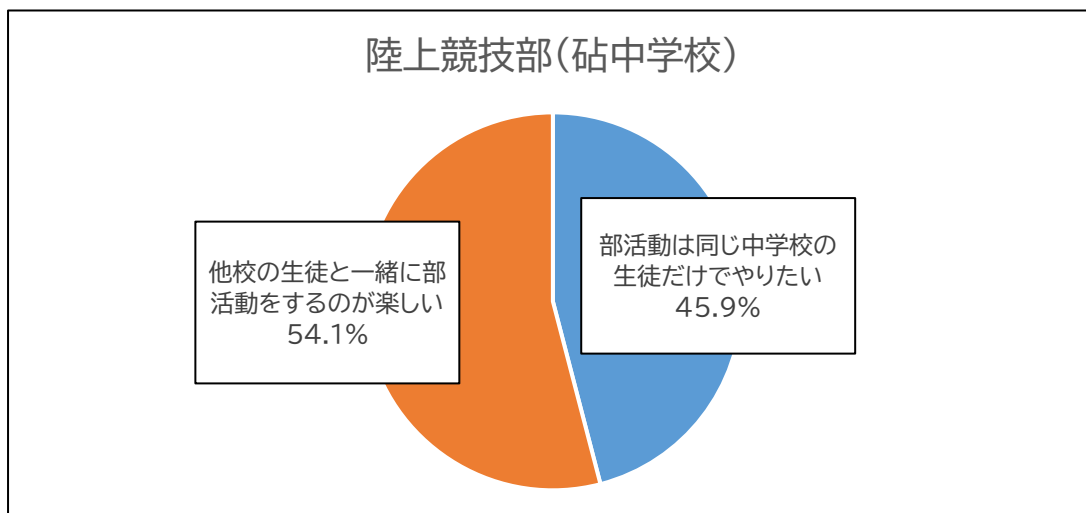
■陸上競技部（砧中学校）

- ・練習時間が遅くなるし学校が違うので練習時間の中に少しのことしかできない。
- ・自分が今まで練習して来た場所の方が慣れていて、楽しい。競技場練習もありですが、やはり、一つの学校で練習したいな、と思いました。
- ・練習が長くなるから。移動で疲れるから。
- ・移動する距離が長ければ長いほど、行くのに時間もかかり、帰る時間も遅くなるため。
(人によって、家が近い人もいれば遠い人もいるから)

■陸上競技部（船橋希望中学校）

- ・遠いし、自転車が禁止だから。
- ・大変だから。練習前に疲れるから。

質問17. 他校の生徒と部活動を行うことについて、どのように思いますか。



質問 18. 質問 17 で「部活動は同じ中学校の生徒だけでやりたい」と回答した理由を記入してください。

■陸上競技部（砧中学校）

- ・人見知りの一年生などは、同じ学校の先輩でさえ慣れていないのに、他の学校の生徒と仲良くなれる気がしないから。
- ・あまり親しみのない人たちなので練習が緊張してしまう。
- ・同じメンバーである中学の友達を全力で応援できるから。

■陸上競技部（船橋希望中学校）

- ・コミュニケーションをとってもうまく会話が続かないから。
- ・自分は知らない人と話したりすることが苦手だから。

質問 19. 質問 17 で「他校の生徒と一緒に部活動をするのが楽しい」と選んだ方にお聞きします。どのような時に楽しいと感じますか。

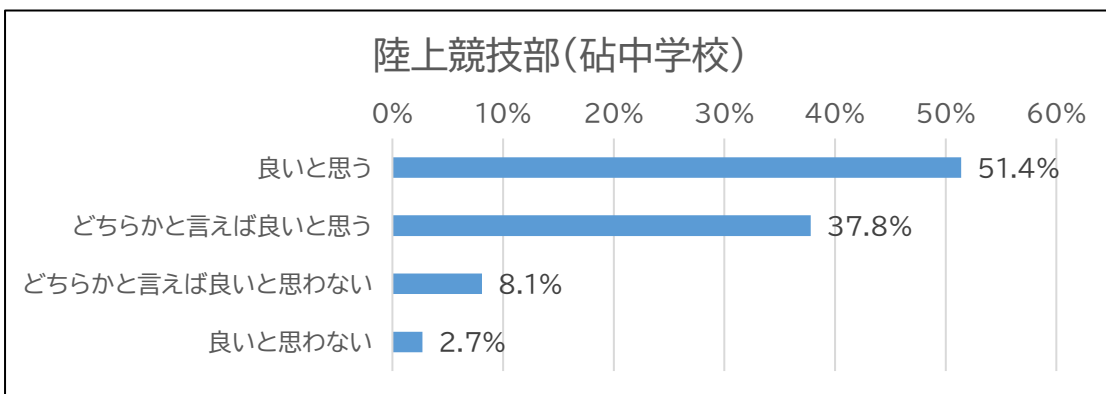
■陸上競技部（砧中学校）

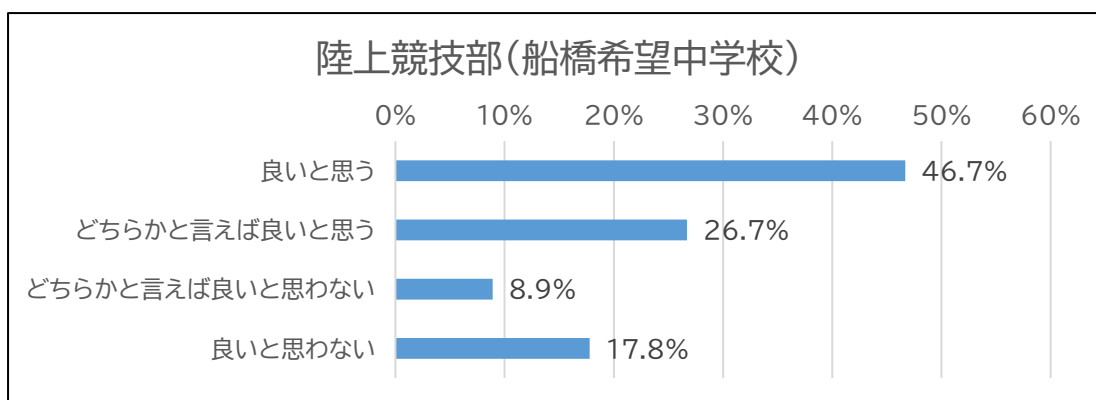
- ・よく大会で会う子と仲良くなれるから。
- ・お互いに実力を高め合えるのでいいと思う。
- ・友達ができるかもだから。

■陸上競技部（船橋希望中学校）

- ・いつもの人だけじゃなくて他の早い人のも見たいから。
- ・知らない人と触れ合うことができる時。
- ・自分たちだけでやるより他の学校の人がどんなことをしているのかや、より多くの人の走り方が見れるから勉強になるし、交流ができて楽しい

質問 20. 他校の先生から部活動の指導を受けることについて、どのように思いますか。





質問 2 1. 質問 2 0 で「良いと思う」または「どちらかと言えば良いと思う」と回答した理由を記入してください。

■陸上競技部 (砧中学校)

- ・他校の生徒と練習をするのはどちらかと言うと反対ですが、経験のある指導者に教わるのは、良い経験になる気がしました。
- ・先生によって教え方が違うので、いろいろ勉強できる。
- ・他校の練習はどのように行っているのかを知って自分の学校と比較することができ、場合によっては専門的なことも学べて、強い学校とだったら、より学べることが多いと思う。

■陸上競技部 (船橋希望中学校)

- ・いつもとちがう指導者に教わることで新しい発見や教えがあるから。
- ・学校によって違うメニューだから、たまには他校のメニューも取り組んでみたいから。

質問 2 2. 質問 2 0 で「どちらかと言えば良いと思わない」または「良いと思わない」と回答した理由を記入してください。

■陸上競技部 (砧中学校)

- ・意見がいろいろあるから。また、大会の前の時だと、学校によってメニューがあるから。
- ・私の学校のやり方を変えたくないから。

■陸上競技部 (船橋希望中学校)

- ・よく知っている先生から指導を受けた方がコミュニケーションがもっととれて、わかりやすく説明してもらえるから。
- ・自分の事を知ってもらっていた方が良いと思うから。
- ・最終的には敵になるから。

2. 顧問教員対象 アンケート結果

質問1. トライアル事業の実施にあたり、部活動の運営について外部指導者と十分な意思疎通が図れていると思いますか。

非公開

質問2. 質問1で「どちらかと言えればできていない」または「できていない」と回答した先生にお聞きします。どのような場面でそのように感じますか。また、それを解消するためにはどのような改善策があると考えますか。

非公開

質問3. トライアル事業は、教員の学校業務の負担軽減につながっていると思いますか。

非公開

質問4. 質問3で「そう思う」または「どちらかと言えばそう思う」と回答した場合、どのような点が負担軽減につながっていると思いますか。

非公開

質問5. 質問3で「どちらかと言えばそう思わない」または「そう思わない」と回答した場合、どのような点が負担軽減につながっていないと思いますか。

非公開

質問6. トライアル事業では、外部指導者と連携し自身が理想とする部活動運営ができていると感じていますか。(陸上競技部：トライアル事業では、顧問教員として自分自身が理想とする部活動運営ができていると感じていますか。)

非公開

質問7. 質問6で「どちらかと言えばできていない」または「できていない」と回答した先生にお聞きします。その理由を記入してください。

非公開

質問8. トライアル事業実施前と比較して、部活動以外の学校業務（授業や指導）に変化はありましたか。

非公開

質問9. 質問8で「あまり変わらない」または「かえって、学校業務に関われなくなった」と回答した先生にお聞きします。その理由を記入してください。

非公開

質問10. 部活動の地域移行に関する取り組みを、来年度以降も活用したいと思いますか。

非公開

質問11. 質問10で「積極的に活用したい」または「どちらかと言えば活用したい」と回答した先生にお聞きします。これからの部活動をさらにより良いものにするために、必要だと考えられる事柄について、ご意見がありましたら記入してください。

非公開

質問12. 質問10で「どちらかと言えば活用したくない」または「活用したくない」と回答した場合、その理由を記入してください。

非公開

質問13. 運動部活動の顧問の視点から見て、部活動の地域移行に関する取り組みについて、気になる点や直してほしい点、地域移行に関するご意見がありましたら記入してください。

非公開

3. 指導者対象 アンケート結果

質問1. トライアル事業にあたり、部活動の運営について学校（管理職や顧問の教員）と十分な意思疎通が図れていると思いますか。

	体力向上部	ソフトテニス部	陸上競技部
できている	5人	0人	4人
どちらかと言えばできている	0人	2人	2人
どちらかと言えばできていない	2人	0人	0人
できていない	0人	0人	0人

質問2. 質問1で「どちらかと言えばできていない」または「できていない」と回答した方にお聞きします。どのような場面でそのように感じますか。また、それを解消するためにはどのような改善策があると考えますか。

■体力向上部

どのような運動をしたら良いか、また、勧めたら良いかを決めかねています。

質問3. トライアル事業は、教員の学校業務の負担軽減につながっていると思いますか。

	体力向上部	ソフトテニス部	陸上競技部
そう思う	1人	0人	3人
どちらかと言えばそう思う	4人	2人	2人
どちらかと言えばそう思わない	1人	0人	1人
そう思わない	1人	0人	0人

質問4. 質問3で「そう思う」または「どちらかと言えばそう思う」と回答した方にお聞きします。どのような点が負担軽減につながっていると思いますか。

■体力向上部

- ・3月迄は、顧問教員2名。現在、顧問教員1名と地域指導者2名にて実施。また、現状はまだトライアルしてませんが、地域の指導者にて運営のトライアルを試行予定。
- ・現在は顧問の先生も一緒にいてくださるので負担軽減に大きく寄与しているとは思われないが、先生のクラスの生徒（体力向上部員ではない）の対応が、朝、急遽必要となった場合に、わずかな時間でも席を外すことができるため。
- ・現在は顧問の先生も一緒にいてくださるので負担軽減に大きく寄与しているとは思われないが、先生のクラスの生徒（体力向上部員ではない）の対応が、朝、急遽必要となった場合に、わずかな時間でも席を外すことができるため。
- ・早朝の部活なので、地域の人が先に来られることのメリットがこれからあればいいと思う。

■ソフトテニス部

- ・練習に常に教員が立ち会う必要がなく、練習内容も指導者が組み立てられるため。
- ・少なくとも、練習中ずっと帯同する必要は無くなったのではないか。

■陸上競技部

- ・指導面では専門的な知識のある先生が中心になって指導してもらえるので、専門的な知識のない先生の負担は減る。
- ・1人で全生徒を見ていたところに補助の学生などが入ったことで、練習を見る人が増えたこと。
- ・「ほぼ99パーセントは、全種目を1人で指導している」と顧問の先生がお話をされていた中で、外部指導員が専門種目について指導をする事で負担軽減になっていると思います。
- ・生徒への指示や生徒の行動観察を多くの人が行い、情報を共有することで効率良い指導ができると考えます。

質問5. 質問3で「どちらかと言えばそう思わない」または「そう思わない」と回答した方にお聞きします。どのような点が負担軽減につながっていないと思いますか。

■体力向上部

- ・現在は、顧問の先生と一緒に参加しているので。
- ・現状は教員と指導者のどちらがやるのかがはっきりしていない事がまだあるように思うため。

■陸上競技部

- ・学校から移動しなければならないこと、他学校の生徒の指導をすることなど

質問6. トライアル事業では、指導者として自分自身が理想とする指導ができていると感じていますか。

	体力向上部	ソフトテニス部	陸上競技部
できている	0人	0人	2人
どちらかと言えばできている	3人	2人	3人
どちらかと言えばできていない	4人	0人	1人
できていない	0人	0人	0人

質問7. 質問6で「どちらかと言えばできていない」または「できていない」と回答した方にお聞きします。その理由を記入してください。

■体力向上部

- ・指導のお手伝いくらいしか参加していないため。指導と言うより、見守り隊的な役目。
- ・指導というより、活動を見守っている要素が強いため。

■陸上競技部

- ・指導というより、支援といった感じのため。

質問8. 大会引率について、学校の教員不在で指導者の方のみで引率することになった場合、不安はありますか。

	ソフトテニス部
ない	0人
あまりない	0人
どちらかと言えばある	2人
ある	0人

質問9. 質問8で「どちらかと言えばある」または「ある」と回答した方にお聞きします。どのような点が不安ですか。

■ソフトテニス部

- ・まだ全員とのコミュニケーションができていない。
- ・問題発生時などの連絡体制がないから。

質問10. 大会運営について、外部指導員として、どのような支援・協力することができますか。

■ソフトテニス部

- ・運営のサポート
- ・現在のところ、イメージがわかりません

質問11. 外部指導者の視点から見て、部活動の地域移行に関する取り組みについて、気になる点や直してほしい点、地域移行に関するご意見がありましたら記入してください。

■体力向上部

- ・数回、外部指導者として部員に関わっただけではあるが、学校外で体力向上部の部員に会うと挨拶をしてくれる子どもが出てきた。教員の負担軽減とともに、地域に家族や教員以外で顔見知りの大人がいるということは、防犯や子どもたちの成長においても意義のあることではないかと思う。
- ・顧問の先生の手が離れてから、どうなるか。
- ・地域の指導者に対する、統一した研修が必要。
- ・部活動の地域移行については、教員の異動に併せて、その関わり方が変わらと思う。受け皿となる側がその都度対応を変えていくのもなかなか難しいのでは、と思う。
- ・子どもの部活動の時間（平日夕方や土日）に対応できる人材を確保するのはかなり困難。日替わりで指導者が変わるようでは指導に一貫性を欠くことになるのではないかとも思われる。体力向上部のような部活であれば良いのだが・・・
- ・体力向上部という特徴ある部活は、指導内容も限定しないため、様々な事に挑戦出来るメリットもあるが、きちんと見極めないと短時間の活動時間中に出来ることは限られてしまい、継続してやるなら計画をたてることが求められる。これまでの生徒主体で決めてきたスタイルと異なっていく可能性もあると思うので、そのバランスをどのようにとるのか？

■ソフトテニス部

- ・平日に教える人材を確保するのが難しいという問題があります。
- ・トライアルで始まりましたが、終着点が見えず、今後どうなるか不安なのと指導者の確保が一番の課題かと思っています。

生徒用	保護者用	教師用
あなたは何年生ですか ① 中学1年生 ② 中学2年生 ③ 中学3年生	お子様は何年生ですか ① 中学1年生 ② 中学2年生 ③ 中学3年生	あなたは部活動の顧問をしていますか ①運動系部活動の顧問をしている ②文化系部活動の顧問をしている ③2以上の運動系部活動の顧問をしている ④2以上の文化系部活動の顧問をしている ⑤運動系と文化系の両方の顧問をしている ⑥部活動の顧問はしていない
現在、あなたは部活動に所属していますか ①所属している ②所属していたが、途中で退部した ③中学校入学以来、部活動に所属していない	現在、お子様は部活動に所属していますか ①所属している ②所属していたが、途中で退部した ③中学校入学以来、部活動に所属していない	※顧問をしている教員のみ回答 顧問をしている部活動について、中学、高校、大学等で競技者(選手、補欠を問わない)としての経験はありますか。 ①経験がある ②経験がない
※「所属している」と回答した生徒のみ あなたは、どのような部活動に所属していますか。 ①運動系の部活動 ②文化系の部活動 ③運動系の部活動を2つ以上掛け持ちしている ④文化系の部活動を2つ以上掛け持ちしている ⑤運動系と文化系の部活動を掛け持ちしている	※「所属している」と回答した保護者のみ お子様は、どのような部活動に所属していますか。 ①運動系の部活動 ②文化系の部活動 ③運動系の部活動を2つ以上掛け持ちしている ④文化系の部活動を2つ以上掛け持ちしている ⑤運動系と文化系の部活動を掛け持ちしている	※顧問をしている教員のみ回答 顧問をしている部活動の技術的な指導は主に誰が行っていますか。 ①主に自分が行っている ②主に他の顧問教員が行っている ③主に部活動指導員が行っている
※「所属している」と回答した生徒のみ あなたが今の部活動に所属する際に、考慮した点をすべて教えてください ①大会やコンクールなどで良い成績を収めること ②友達と楽しく活動すること ③体力や技術を身につけること ④高校進学を有利にすること ⑤体力や技術に関係なく、友達と気楽に過ごせること ⑥放課後や休日の居場所となること ⑦その他(自由記述)		※顧問をしている教員のみ回答 現在担当している部活動の平日の活動時間について、どのように考えますか ①現状よりも増やしたい ②現状で十分 ③現状よりも減らしたい ④平日の活動はしていない

生徒用	保護者用	教師用
※「所属している」と回答した生徒のみ あなたが部活動の顧問教員や部活動支援員から指導を受ける上で、期待していることは何ですか ①専門的な技術指導を受けられること ②大会等で上位の成績を狙った指導を受けられること ③指導や言葉遣いが丁寧であること ④礼儀や作法についても指導してくれること ⑤楽しく指導してくれること ⑥生徒の意見を取り入れた指導をしてくれること ⑦平日と休日で、できる限り同じ人が指導すること ⑧部活動以外の行事への参加を認めてくれること ⑨テスト前に部活動を行わないこと ⑩その他(自由記述)	※「所属している」と回答した保護者のみ お子様が部活動で顧問教員や部活動支援員から指導を受ける上で、期待していることは何ですか ①専門的な技術指導を受けられること ②大会等で上位の成績を狙った指導を受けられること ③指導や言葉遣いが丁寧であること ④礼儀や作法についても指導してくれること ⑤楽しく指導してくれること ⑥生徒の意見を取り入れた指導をしてくれること ⑦平日と休日で、できる限り同じ人が指導すること ⑧部活動以外の行事への参加を認めてくれること ⑨テスト前に部活動を行わないこと ⑩その他(自由記述)	※顧問をしている教員のみ回答 現在担当している部活動の週休日や休日の活動時間について、どのように考えますか ① 現状よりも増やしたい ② 現状で十分 ③ 現状よりも減らしたい ④ 休日の部活動は行っていない
※「所属している」と回答した生徒のみ 今の部活動に満足していますか ①満足している ②どちらかと言えば満足している ③やや不満である ④不満である		※顧問をしている教員のみ回答 現在担当している部活動の休養日の設定について、どのように考えますか ① 現状よりも増やしたい ② 現状で十分 ③ 現状よりも減らしたい
※自由記述 上記の質問で「①満足している」又は「②どちらかと言えば満足している」と回答した理由を教えてください		※顧問をしている教員のみ回答 部活動の指導にやりがいを感じますか ①やりがいを感じている ②どちらかと言えばやりがいを感じている ③ほとんどやりがいを感じていない ④全くやりがいを感じない
※自由記述 上記の質問で「③やや不満である」又は「④満足していない」と回答した理由を教えてください		※自由記述 上記の質問で「①やりがいを感じている」又は「②どちらかと言えばやりがいを感じている」と回答した理由を記入してください
あなたは、学校の部活動以外に地域やクラブチーム等の活動(学習塾は除きます。)に参加していますか ①参加している ②参加していない	お子様は、学校の部活動以外に地域やクラブチームのスポーツ活動や文化活動(学習塾は除きます。)に参加していますか ①参加している ②参加していない	※自由記述 上記の質問で「③ほとんどやりがいを感じていない」又は「④全くやりがいを感じない」と回答した理由を記入してください

生徒用	保護者用	教師用
<p>※「参加している」と回答した生徒のみ 学校の部活動以外に地域やクラブチーム等の活動に参加してみても良かったことについて、最も当てはまるものを教えてください</p> <p>①学校の活動にない競技や分野のことができること ②活動のレベルが高いこと ③他の中学校の生徒等と友達になれること ④放課後や休日の居場所となること ⑤その他(自由記述)</p>	<p>※「参加している」と回答した保護者のみ 学校の部活動以外に地域やクラブチーム等の活動に参加してみても良かったことについて、最も当てはまるものを教えてください</p> <p>①学校の活動にない競技や分野のことができること ②活動のレベルが高いこと ③他の中学校の生徒等と友達になれること ④放課後や休日の居場所となること ⑤その他(自由記述)</p>	<p>※顧問をしている教員のみ回答 部活動指導の負担感の有無について教えてください。</p> <p>①部活動指導を負担に感じる ②部活動指導に負担に感じない</p>
<p>※「参加している」と回答した生徒のみ あなたが所属する地域やクラブチーム等の活動に参加する際の活動場所までの移動手段を教えてください。※複数選択可</p> <p>① 徒歩 ②自転車 ③公共交通機関 ④車(保護者等の送迎を含む)</p>	<p>※「参加している」と回答した保護者のみ お子様が所属する地域やクラブチーム等の活動に参加する際の活動場所までの移動手段を教えてください。※複数選択可</p> <p>① 徒歩 ② 自転車 ③ 公共交通機関 ④ 車(保護者等の送迎を含む)</p>	<p>※顧問をしている教員のみ回答 上記の質問で「①負担を感じる」と回答した理由をすべて選んでください(複数選択可)</p> <p>① 授業準備ができないこと ② 退勤時間が遅くなること ③ 土日も休養できないこと ④ 生徒と関わる時間が確保できないこと ⑤ 他の校務に従事する時間を確保できないこと ⑥ プライベートな時間を確保できないこと ⑦ 保護者の期待がプレッシャーとなること ⑧ 指導技術がなく自信がないこと ⑨ 大会等で審判や運営を担当しなければならないこと ⑩ その他(自由記述)</p>
<p>※「参加している」と回答した生徒のみ あなたが所属する地域やクラブチーム等の主な活動場所を教えてください。</p> <p>①自分が在籍している中学校の施設 ②自分が在籍している中学校以外の区立学校の施設 ③それ以外の施設 ④活動場所は決まっていない</p>	<p>※「参加している」と回答した保護者のみ お子様が所属する地域やクラブチーム等の主な活動場所を教えてください。</p> <p>①自分が在籍している中学校の施設 ②自分が在籍している中学校以外の区立学校の施設 ③それ以外の施設 ④活動場所は決まっていない</p>	<p>※顧問をしている教員のみ回答 上記の質問で「負担を感じていない」と回答した理由を選んでください(複数回答可)。</p> <p>① 部活動指導は楽しいから ② 外部指導者がいるため ③ 自分の経験等をいかすことができる ④ 部活動を通じて生徒を成長させることができる ⑤ 生活指導に部活動は必要と考えるから ⑥ 学校生活に部活動は必要と考えるから ⑦ その他(自由記述)</p>

生徒用	保護者用	教師用
		※顧問をしている教員のみ回答 大会や練習試合の引率業務は主に誰が行っていますか ①主として自分が行っている ② 複数の顧問教員が交代で行っている ③ 主として他の顧問教員が行っている ④ 主として部活動支援員が行っている ⑤その他(自由記述)
		※顧問をしている教員のみ回答 大会や練習試合の引率業務の際の課題があれば教えてください (複数選択可) ①一人で多数の生徒を引率しなければならないこと ②休日に休めなくなること ③休日に引率業務を行っても平日に代休をとれないこと ④大会等の運営や審判などの役割があり、引率業務中でも生徒の指導ができない時間があること ⑤交通費が十分支給されないこと ⑥その他(自由記述)
		今後、自分自身が技術指導のできる競技等の部活動の顧問となることについて、教えてください ①顧問として部活動指導業務に従事してよい ②他に顧問となる教員がいないのであれば、顧問として部活動指導に従事してよい ③平日だけであれば、顧問として部活動指導に従事してよい ④週休日や休日だけであれば、顧問として部活動指導に従事してよい ⑤ 部活動の顧問はしたくない ⑥その他(自由記述)

生徒用	保護者用	教師用
		技術指導を行う部活動支援員が配置されている部活動の顧問となることについて、教えてください ①顧問として部活動指導に従事してよい ②他に顧問となる教員がないのであれば、顧問として部活動指導に従事してよい ③平日だけであれば、顧問として部活動指導に従事してよい ④週休日や休日だけであれば、顧問として部活動指導に従事してよい ⑤部活動の顧問はしたくない ⑥その他(自由記述)
世田谷区教育委員会が、中学校の部活動を地域の団体や民間企業等の協力を得て、学校以外での活動に移行したり(地域移行)、学校の部活動のまま先生以外の方に部活動の運営や指導をお願いしたり(地域連携)することについて、検討していることを知っていますか。 ①知っている ②知らなかった	世田谷区教育委員会が、中学校の部活動を地域の団体や民間企業等の協力を得て、学校以外での活動に移行したり(地域移行)、学校の部活動のまま先生以外の方に部活動の運営や指導をお願いしたり(地域連携)することについて、検討していることを知っていますか。 ①知っている ②知らなかった	世田谷区教育委員会では、中学校の部活動を地域の団体や民間企業等の協力を得て、学校以外での活動に移行(地域移行)したり、学校の部活動のまま学校の先生以外の方に部活動の運営や指導をお願い(地域連携)したりすることについて、検討していることを知っていますか。 ① 知っている ② 知らなかった
部活動の地域移行をする場合に最も優先してほしい事項を1つ選んでください。 ①中体連の大会等に今までどおり参加できること。 ②週2日以上休養日を設けるなど、世田谷区の部活動のガイドラインが守られていること ③参加費等の負担が少ないこと ④指導者や運営団体の情報がオープンにされていること ⑤大会・競技会に出場し、上位の成績を収めることを目指した活動が行われること ⑥部活動の結果が高校受験の資料に反映されること ⑦学校施設を優先的に活用できること ⑧年度途中での加入や退会ができるようにすること ⑨生徒の意見が取り入れられた活動が行われること ⑩地域移行後も、学校が部活動を管理すること ⑪活動で生じるトラブル等に関する相談窓口があること ⑫その他(自由記述)	部活動の地域移行をする場合に最も優先してほしい事項を1つ選んでください。 ①中体連の大会等に今までどおり参加できること。 ②週2日以上休養日を設けるなど、世田谷区の部活動のガイドラインが守られていること ③参加費等の負担が少ないこと ④指導者や運営団体の情報がオープンにされていること ⑤大会・競技会に出場し、上位の成績を収めることを目指した活動が行われること ⑥部活動の結果が高校受験の資料に反映されること ⑦学校施設を優先的に活用できること ⑧年度途中での加入や退会ができるようにすること ⑨生徒の意見が取り入れられた活動が行われること ⑩地域移行後も、学校が部活動を管理すること ⑪活動で生じるトラブル等に関する相談窓口があること ⑫その他(自由記述)	現在、学校で行っている部活動の今後の位置づけについて、どのように考えますか ① 引き続き、学校の管理下の活動として位置づけたほうがよい ② 学校教育活動とは切り離されている活動として位置づけたほうがよい ③学校と地域が連携した活動としたほうがよい ④ その他(自由記述)

生徒用	保護者用	教師用
<p>部活動の運営や指導を学校の先生以外の方をお願いすることについて、当てはまるものをすべて選んでください</p> <p>①部活以外の学校のことをよくわかっている学校の先生に教えてほしい</p> <p>②指導をする人は先生以外の方でもよいが、ケガや部活のトラブルなど何かあった時に先生に相談できるようにしてほしい</p> <p>③技術的・専門的な指導をしてくれる人であれば先生でも先生以外の方でもどちらでもよい</p> <p>④授業や学校のことは関係なく活動したいので、先生以外の方に指導を受けたい</p> <p>⑤学校の先生以外の方でもよいが、平日も休日も同じ人に指導してほしい</p> <p>⑥学校の先生と学校の先生以外の方の両方に指導してほしい</p> <p>⑦生徒の意見を聞いてくれるのであれば、学校の先生でも先生以外の方でもどちらでもよい</p> <p>⑧その他(自由記述)</p>		<p>中学校の部活動が地域に移行された際に、地域の指導者として関わりたいと考えますか。</p> <p>①関わりたい</p> <p>②関わりたいくない</p>
<p>今後、継続的な活動を維持するために、参加費、指導者に対する謝礼や施設利用料などの負担を参加者をお願いする場合があります。新たな経費負担が求められることについてどのように思いますか。</p> <p>4択) そう思う・どちらかと言えばそう思う・どちらかと言えばそう思わない・そう思わない</p> <p>①参加費は無料にしてほしい</p> <p>②謝礼や施設利用料は区に負担してほしい</p> <p>③参加費や謝礼、施設利用料を参加者が負担することはやむを得ない</p> <p>④今の部活動以上に負担が生じるのであれば、部活動の継続が難しくなると思う</p>	<p>今後、継続的な活動を維持するために、参加費、指導者に対する謝礼や施設利用料などの負担が参加者をお願いする場合があります。新たな経費負担が求められることについてどのように思いますか。</p> <p>4択) そう思う・どちらかと言えばそう思う・どちらかと言えばそう思わない・そう思わない</p> <p>①参加費は無料にしてほしい</p> <p>②謝礼や施設利用料は区に負担してほしい</p> <p>③参加費や謝礼、施設利用料等を参加者が負担することはやむを得ない</p> <p>④今の部活動以上に負担が生じるのであれば、子どもが部活動を継続することが難しくなると思う</p>	<p>中学校の部活動が地域に移行される際に、期待する項目をすべて選んでください。(複数選択可)</p> <p>①学校や顧問教員の負担軽減につながる事</p> <p>②休日に大会や練習試合等の引率がなくなる可能性があること</p> <p>③教員が大会等の運営や審判を必要がなくなる事</p> <p>④生徒が専門性の高い指導を受けられること</p> <p>⑤生徒が設備の整った環境で練習ができること</p> <p>⑥生徒が他校の生徒と交流すること</p> <p>⑦生徒が学校の部活動にない、新しい種目や競技に取り組めること</p> <p>⑧区内の学校が横並びでなく、できる部活動からでも地域移行が進むこと</p> <p>⑨特定の学校や部活動で地域移行が進むのではなく、すべての学校の部活動で地域移行が実現すること</p> <p>⑩地域移行後も生徒の経済的負担に配慮がされていること</p> <p>⑪生徒と向き合う時間が増えること</p> <p>⑫その他(自由記述)</p>

生徒用	保護者用	教師用
	仮に、部活動を地域移行することにより参加費等が求められた場合、一月当たりどれくらいの費用が妥当だと思いますか。 ①無料 ②一月当たり 500 以内 ③一月当たり、501 円～1,000 円 ④一月当たり、1,001 円～5,000 円 ⑤一月当たり、5,001 円～10,000 円 ⑥一月当たり、10,001 円～15,000 円 ⑦一月当たり、15,000 円以上	
自分の学校以外の施設(区の競技上や他の中学校など。以下「学校以外の施設」と言います。)を利用して部活動を行うことについて、どのように思いますか。当てはまるものすべてを選択してください ①施設の設備が学校より充実しているのであれば、施設利用料の負担が生じても学校以外の施設を利用したい ②普段の活動場所と違って特別感があるので、施設利用料の負担が生じても学校以外の施設を利用したい ③移動時間がかかって、活動時間が短くなりそうなので学校内で活動したい ④帰宅時間が遅くなりそうなので、学校内で活動したい ⑤学校以外の施設の利用料の負担が生じるのであれば、学校内で活動したい ⑤ その他(自由記述)	お子様に通学している学校以外の施設(区の競技上や他の中学校など。以下「学校以外の施設」と言います。)を利用して部活動を行うことについて、どのように思いますか。当てはまるものすべてを選択してください。 ①施設の設備が学校より充実しているのであれば、施設利用料の負担が生じても学校以外の施設を利用させたい ②普段の活動場所と違って特別感があるので、施設利用料の負担が生じても学校以外の施設を利用させたい ③移動時間がかかって、活動時間が短くなりそうなので学校内で活動の方がよい ④帰宅時間が遅くなりそうなので、学校内で活動の方がよい ⑤学校以外の施設の利用料の負担が生じるのであれば、学校内で活動の方が良い ⑥その他(自由記述)	
部活動の活動場所が学校以外の施設を利用する場合に、移動の手段として自転車利用についてどう思いますか。【一つ選択】 ①部活動の顧問の許可制とした方がよい ②学校がルールを決めて、学校の許可制とした方がよい ③教育委員会がルールを決めて、学校の許可制とした方がよい ④各家庭の判断での自転車利用を認めてほしい ⑤自転車利用は認めるべきではない	お子様が所属している部活動の活動場所が学校以外の施設となった場合に、移動の手段として自転車の利用についてどのように思いますか。【一つ選択】 ①部活動の顧問の許可制とした方がよい ②学校がルールを決めて、学校の許可制とした方がよい ③教育委員会がルールを決めて、学校の許可制とした方がよい ④各家庭の判断での自転車利用を認めてほしい ⑤自転車利用は認めるべきではない	

生徒用	保護者用	教師用
他校の生徒と合同で部活動を行うことについて、どのように思いますか。 ①他校の生徒と一緒に部活動してみたい ②同じ中学校の生徒だけでやりたい		
上記の質問で「他校の生徒と一緒に部活動してみたい」を選んだ理由について、最もあてはまるものを選択してください。 ①他校の生徒と切磋琢磨して、技術を向上させることができそうだから ②他校の生徒と新しく友達になることができそうだから ③人数が増えて、色々な大会や発表会に出場することができそうだから ④その他(自由記述)		
上記の質問で「同じ中学校の生徒だけでやりたい」を選んだ理由について、最もあてはまるものを選択してください。 ①自分の学校名を背負って、大会やコンクールに出場したいから ②他校の生徒と友達になれるか不安だから ③普段の練習メニューが変わってしまうか不安だから ④その他(自由記述)		
※自由記述 部活動の地域移行について、ご意見などがあれば、ご記入ください。	※自由記述 部活動の地域移行について、ご意見などがあれば、ご記入ください。	※自由記述 部活動の地域移行について、ご意見などがあれば、ご記入ください。